京城日報

發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 振替京城三〇一番 電話長六千九番
印刷人 大原利武
編輯人 小川三之介

海軍記念日

齊明天皇崩御中大兄皇太子(天智天皇)攝政として政務を總べ給ひ、百濟を援けて唐、新羅の聯合軍と交戰中白村江口(今の忠淸道錦江口附近)の海上にて唐の海軍と衝突し、不幸にして我軍が全滅したため、我藩屏であつた百濟、高麗の二國も滅亡して仕舞ひ、新羅は既に我に叛いて唐に屬して居たので、其時から日本は大陸に寸土をも持つて居らぬ、かくて日鮮全然相分離するやうになつてから、併合まで年を閱すること茲に一千二百四十八年に及んだ。

北條文祿年間豐太閤征韓の役があつた、多年戰鬪に慣らされてゐた我猛將勇卒は、陸上到る處で連戰連勝し、忽にして半島を風靡したが、之に反し我海軍は李舜臣のため屢敗られた、そこで艦船を以て仁川方面に糧食を輸送しようとした豐公の計畫は全く水の泡となり、京城に集中してゐた我大軍も、糧食と防寒具缺乏のため、同地を撤退するの已むなきに至つた、ために七年の戰役、陸上に於ける赫々たる戰捷も遂に徒勞に歸して仕舞つた。

古來から海外との戰役にては海軍の勝敗は全局上に絕大の影響を及ぼしてゐる、例令如何に陸上で大勝利を得ても、一たび海上で失敗したならば、糧食を得ることが出來ぬ、兵員補充の途も絕ゆる、武器、軍馬其他必要なる軍需品の供給も不可能となる、殊に近代の戰役では、彈藥の莫大なる補充を要する關係上、島帝國の國防上輸送の安全と云ふこと、即ち海上の獲得は何を差置いても絕對に必要である。

然るに我國明治維新前より、鎖國政策を改め、諸外國と親交を結ぶようになつて以來、我國民は固有の海洋性を發揮し、海外に向つて盛んに發展し始め、最も近い朝鮮半島に最も多く移住した一千二百數十年前迄は堂つて我領土であつた此半島の事變が原因となつて日淸日露の二大戰役が起つた、日淸戰役にては我艦隊の勢力は彼の艦隊より劣つてゐたに拘らず、大捷を博し、陸軍に後顧の憂ひなからしめた、日露戰役でも彼の艦隊が優勢であつたが、最初旅順方面で一大打擊を與へた以來、絕ず之を壓迫し、黃海蔚山沖二海戰で正に痛擊を與へ、旅順陷落後我艦隊の大修繕を加へて、徐ろに波羅的艦隊の東來を待つてゐた。

十六年前の今月今日、一萬五千哩の長途を航海してきた四十餘隻の露國艦隊は、午前五時突如として對馬海峽に現れた、若や津輕海峽に廻りはすまいかと憂慮してゐた東郷大將以下各將士は、此報告を得て欣喜雀躍した、直に出動の命令は發せられ、諸艦は陣列を整へ曉波を蹴つて前進した、『皇國の興廢此一戰にあり各員一層奮勵努力せよ』の有名なる信號は、旗艦の檣頭に掲げられた、各員勇躍沖天の槪があつた。やがて戰端は開かれた、忽にして敵艦隊は粉碎せられ、或は沈み或は降り、殆ど全滅して仕舞つた。前古無比の大勝利を獲た、是れ偏に陛下の御稜威の致す所と申すも、一には東郷大將以下我勇武なる將士が奮鬪の賜と云はねばならぬ。

此赫々たる海上戰捷の結果として、海上權は愈確實に我手裡に歸した、滿洲の野にあつた我陸軍の將士は、最早や後方連絡を遮斷する憂なく、安んじて戰鬪に從事することが出來た、かくて最後の勝利は日本に歸し、勝者の位置を占めて平和條約を結ぶことが出來た、今月今日は我國海外發展上に於て、帝國歷史上最も重大なる意義を有する日である。吾人は此貴重なる記念日を迎へて、過去を追想すると共に、我皇室の御盛運を祝し奉り、我帝國が愈大發展を爲し、國運益隆盛ならんことを祈る。

帝國海軍の現勢

〈日本弩級艦一覽表(戰艦)〉 大正九年十月調

艦名	排水噸數	速力節	備砲	魚雷發射管數	起工年月	竣工年月
攝津	二〇、八〇〇	二〇、〇	三十糎砲一二 十五糎砲一〇	水中五	明治四十二年三月	大正元年六月
扶桑	三〇、六〇〇	二二、五	卅六糎砲一二 十五糎砲一六	六	大正元年三月	同四年十月
山城	三〇、六〇〇	二二、五	卅六糎砲一二 十五糎砲一六	六	同二年十一月	同六年三月
伊勢	三一、二六〇	二三、〇	卅六糎砲一二 十四糎砲二〇	六	同四年五月	同六年十二月
日向	三一、二六〇	二三、〇	卅六糎砲一二 十四糎砲二〇	六	同四年五月	同七年四月
長門	三三、八〇〇	二三、〇	四十糎砲八 十四糎砲二〇	八	同六年八月	同九年十一月
陸奥	三三、八〇〇	二三、〇	四十糎砲八 十四糎砲二〇	八	同七年六月	
加賀	未定				同九年七月	
土佐					同九年二月	

未起工は紀伊尾張十一號十二號の四隻なり

〈日本弩級艦一覽表(巡洋戰艦)〉 大正九年十月調

艦名	排水噸數	速力節	備砲	魚雷發射管數	起工年月	竣工年月
金剛	二七、五〇〇	二七、五	卅六糎砲八 十五糎砲一六	水中八	明治四十四年一月	大正二年八月
比叡	二七、五〇〇	二七、五	卅六糎砲八 十五糎砲一六	八	同四十四年十一月	同三年八月
榛名	二七、五〇〇	二七、五	卅六糎砲八 十五糎砲一六	八	大正元年三月	同四年四月
霧島	二七、五〇〇	二七、五	卅六糎砲八 十五糎砲一六	八	同元年三月	同四年四月

未起工は天城、赤城、高雄、愛宕、八號、九號の八隻なり

〈列强海軍現勢力概要〉(大正九年十月調)

國別	戰艦 超弩級	戰艦 弩級	戰艦 舊式	巡洋戰艦 超弩級	巡洋戰艦 弩級	裝甲巡洋艦	巡洋艦	驅逐艦	潛水艦
日本	四	一	八	四	〇	一二	一三	四四	[illegible]
英國	一三	九	一二	六	三	一〇	五八	三〇〇	九六
米國	一〇	六	二五	〇	〇	八	二三	二五五	一二〇
佛國	七	〇	一四	〇	〇	一五	一八	四一	七六
伊國	五	〇	六	〇	〇	五	一二	四五	七九

本表は既成艦の統計なり
佛伊のものは戰利艦をも計上せり、又三等驅逐艦は各國共本表中に計上せず
驅逐艦以下の小艦艇數は各國共に正確を期し難し

乾坤一擲の戰爭

海軍中將子爵 小笠原長生氏談

日露戰爭には大本營附であつたから、直接戰鬪には參加せなかつたが、艦隊に末席を列して居たお陰で當時の事がいろ〳〵と記憶に殘つて今でも之を思ひ起せば心身に緊張を覺ゆる。日本海々戰を語る前提として先づ當時の

露西亞の艦隊編成を

知らなければならない。露國には四ツの艦隊があつた第一東洋艦隊、第二バルチック艦隊、第三黑海艦隊、第四裏海艦隊である。黑海裏海の二艦隊は實際出動は至難であつたが直接行動するは第一第二の艦隊であつた。即ち露國は茲に新に東洋艦隊なる優勢を築めて有名なるマカロフ中將之が司令官となつて我艦隊司令官

東郷大將と

拮抗したは今も世人の記憶に新なる所であらう。然るにマカロフ中將は敢なくも旅順口外に最期を遂ぐるに至つた。斯くて露國も之では大事と考へたであらう時の露帝は直にお前彼等を謁いて當時一國の重望を一身に集めた軍令部長であつた彼のロゼストウェンスキー中將を東洋艦隊司令官として派遣することになつた。時維れ明治三十七年秋風立ち初むる十月の半頃であつた。遠洋を航することの既に奇蹟であるに況んや多數の艦隊を引連れての事なれば未だ海戰史上空前の事柄であつたから我が國は勿論、世界の戰術家等から多大の興味を以て目せられて居たのだ。我が東郷大將には一意

朝鮮海峽に

出現するものと觀測して此方面に全力を集注したのである。大本營でも此事に就ては當時議論があつたのだ或は宗谷、津輕の海峽に出現するではないかと實に神でない限り之を豫測するは何人も能はぬ所であらう。元より當時は無線電信も今日の如くは發達完備して居なかつたから、其れが七箇月の長日を經て漸く卅八年五月、若葉の蔭に杜鵑啼く初夏廿六、七日頃になるも杳として

露西亞艦隊

の艦影を認めなかつたのである。サー斯うなると流言蜚語も甚く官吏さへも、もので露西亞の方でも亦此の計略を用ゐて日本の艦隊を惑はせてやらうと語つたロゼェストウェンスキー中將の奇策に出でものであるが其れは斯うだ露國義勇艦隊の二隻か三隻を彼に日本の大平洋沿岸を通過せしめて津輕海峽の近傍を亦通過せしめて置いて浦鹽へ歸らしむる策戰であつたさうだが之は如何したものであつたか通過しなかつた。二十六日も暮れになつたが絕ねて艦隊の見ゑた報告がない。若し艦隊が見ゑたならば之を邀擊して正に

乾坤一擲の

戰鬪を爲す策戰であつたからである。ところが二十七日の拂曉、信濃丸の假裝巡洋艦が敵艦隊を發見して所謂『敵艦見ゆ』この報告が初めて達した。連日待ちに待つたる大本營に此報告の達したのは恰度午前五時であつた。列する者の心には何んとも云ひ得ない緊張を覺ゑた。詳報の至らぬ間の臆測評議もこり〴〵で或は四分六分の戰爭だらう、否

七分三分の

戰爭だらう、何んの彼んのといろ〳〵噂された事も無理はあるまい若しや五分五分の戰爭であつたならば今後は如何したものであらうかと心配するやら。實に二十七日は徹宵は勿論であるが此の臆測で何んとも形容の出來ない緊張を覺ゑしめた(未完)

國史專攻 文學士 大森金五郎先生十有一年苦心の大著

大日本全史

國史は國民長の記錄である。國民の血は我らの生活は祖先の遺驗から常に新たな活力を養ひ來る、人として强い個性が最も强い特質は徹底した國史の教養から生れる、これを

英佛の例に見よ 國史に關する讀物は幾千百種を數へ、國民は競つて之を愛讀して彼等が祖先の偉業に對する燃ゆるが如き愛國心と冒すべからざる民族的結束の精神を高調し、以て大戰終局の勝利者となり得たではないか。

況や世界に最も舊く最も美しき國史を誇る日本國民にとりて國史は直ちに實生活の活きた經典であつて、洵く民衆の間に讀まるべき國民的大國史の出現は今や時代の一大要求である此際に於て

我が國史學の權威たる大森先生が苦心前後十有一年、畢生の蘊蓄を傾けて大日本全史の事業を大成し學界の知識普及の模範を示された事は實に學界の大なる特色は第一に浩瀚な史料の研究が終始

菊判天金全部三卷 紙數約二千九百頁
上卷(上古より平氏の滅亡まで九百七十頁)挿畫地圖 大小百三十餘
中卷(鎌倉幕府開設より秀吉の薨去迄九百五十頁)挿畫地圖 大小四十餘
下卷(江戸時代 明治維新迄約九百九十頁) 續刊
各卷特價六圓(正價七圓)郵稅內地廿四錢 朝鮮臺灣六十五錢

一人の頭腦によつて消化整理されたる最高頂を示してゐる事である。今日國史學の內容に於て宗教、藝術、民俗、產業其他の文化史上の諸問題から各階級の社會生活を敍して特殊部落民の生活に及び、題材の精選と國民生活の全局である。殊に驚くべきは挿畫と地圖とが其親しく說明と相俟つて文字以外の興趣と理解とを彩しく齎めてゐる事である、最後に

本書特色中の特色 といふべきは、國史に著者の熱血の凝つた所、全篇を通じて書かれた事は、流暢平易な現代口語を以て二千六百年の歷史の事實と人物とを如何に生き〳〵と躍動せしめたかといふ點である、大史劇映畫を見るの思ひあらしめ、讀む人をして小說を讀むよりも面白く感ぜしむるものである

內容見本進呈 往復葉書申込
東京神田 富山房 振替五〇一

圖書目錄進呈
往復葉書にて御申込みのこと何々新聞による旨御記入下さい
東京日本橋通り四 春陽堂

京城古市町電話二七四六
硝子工場 畑六一
主 工場特製入慾エキス瓶…其他一般の御注文に可應候

最適劑 結核
池田錠 池田液
主成分 胆汁

◎池田液 は結核治療劑として最も必要なる二要件を具有す。即ち結核菌の被包体たるリポイドを溶解する事及直接病体に作用して完全に殺菌する事是れなり。故に結核患者に對して本液を注射すれば一回毎に食慾增進し、体重を增すは勿論容体忽ちにして良化す。されば症狀第一期性若くは第二期性程度の患者と雖も本液を僅に七回乃至十回を使用すれば全治する譯合なり。之れ過去一年有半の間に各地の醫師に囑託して臨床實驗したる統計の明かに示す所なり。(臨床報告書は他の記錄と合せて册子となし有り御申越次第御送呈す)依つて如何なる難症者も回數だに多くすれば治癒せざる事なきを以て結核疾患者は安神して本液の注射を敢て勸告す。(本液の注射は些の痛みを覺えず且つ何歳の醫師にても容易に取扱ふことを得。故に遠方の人は本液を取り寄せたる上にて醫師の許にて注射を受けられたし。但し其の前に本液の說明書を一覽するを便とすべし)

結核病に絕對効果

◎池田錠 は內服藥として製せられたるものにして其効果は注射液と何等異なる所なきも注射液を使用する場合に比し其治癒するに至る期は幾分の遲延を免れざるべし 若し注射液と併用すれば其効果は一層神速なり
定價 半錠入(五日分)十圓 錠入(十日分)廿圓

●本店 東京銀座二丁目(電話京橋二三〇九及四二三九)振替東京四三八五〇
●支店 大阪北區曾根崎上二丁目(電話北一三三四)振替貯金大阪二二〇七六
池田液 池田錠 發賣元 池田注射液製造合資會社
●診療所は左記療院に託して本液使用の入院患者に限り全治保證契約の治療に應ず
東京府下瀧野川町字西ヶ原(大塚終點より七分間瀧の川下車)城北療院
東京市芝區三田四國町五ノ一(三田三丁目停留所下車)神田液治療院
神戸市東須磨字出口二十五(月見山電車停留所下車)池田液治療院

第五十期決算報告(大正十年二月二十八日現在)
[illegible]
右ノ通リニ候也
大正拾年五月
大昌貿易株式會社

一、購買入札
松板外五點 詳細ハ五月二十八日限リ朝鮮官報ニアリ
朝鮮總督府 平壤鑛業所

寫眞と自働車
(タッチ號に御愛乘あれ)
南大門通 京城寫眞館 京城自働車 電一〇四番

呉服店の相場を狂はす
織元の最低標準値段發表
織元は半値
[illegible]

改造 六月增大號
本號 八十錢 郵稅貳錢・半年四圓貳拾錢・一年八圓四拾錢
東京芝櫻田久保町 改造社 振替東京二〇四八

◇價格鬪爭より厚生鬪爭へ(長論)……法學博士 福田德三
學界の權威、論壇の第一人者たる博士が明快なる論理を以て流通經濟の地理より價格鬪爭の根本的特質を說明し、所謂『勞働基金說』『勞働の輸出』及比兩說を生ぜるマルクスの『勞働價値說』を論破し現今勞働運動の理論的根據の說明を企て『價格鬪爭は、より高き價格の爲めの鬪爭にあらず、より大なる厚生の爲めの鬪爭なり』と斷ぜる博士近來の大論文として論壇注目の焦點となれる長論也。

◇不勞取得と社會主義……慶大教授 小泉信三
少壯經濟學者の白眉たる小泉教授が、土地社會主義と不勞取得との關係を明快なる數字をもつて論じたる近來好個の研究的大論文である。

◇マルクスの階級觀批判……高畠素之
◇勞働運動リーダー論……生田長江
◇世界民の愉悅と悲哀……京大講師 恒藤恭
法理哲學者として京都大學に重きをなす少壯の氏が得意の作にして堂々八十枚の名篇
◇自由の廢墟を見る……本社海外特派員 室伏高信
自由の天地と誇りし米國も今や全世界第一の資本主義跳梁國と化す。彼の眼因を見よ
◇五月九日の夕……卷頭言
◇Birth control—past, Present and Future……Margaret Sanger
◇情慾產兒制限の哲學……マーガレット サンガー女史
新マルサス主義の鼻祖として全世界の耳目を聳動せしめつゝあるサンガー女史が特に本社の爲めに執筆せる長論策にして、人類の幸福は、よき出生。よき教育、よき社會的組織によつて解決さるべきを斷じ、情慾の制限、產兒の制限はあらゆる國民を有職、獨立、威嚴、平和、正義に導き得るものであることを諄說す。この世界的大問題を系統的に、組織的に知らんと欲するものの必讀すべき大文字であつて、本篇の一讀によりて始めて新マルサス主義の內容を諒知し得る重要なる論文である。

◇思想家の見たる拾年後の日本
十年後の日本——鏡の如き觀測である。しかし理想家は十年後、百年後の新しく生れ出づる新生命の我昧を考へて進まねばならぬ、計畫を樹てねばならぬ。社會主義者及新思想家の見たる十年後の我日本はどんなに興味の多いものだらう。
◇拾年後の事を云ふと鬼が怒る……山川均
◇拾年後の日本……高畠素之
◇地平線上の社會姿態……新居格
◇新文化生活の創造……阿部秀助
◇過去より見たる拾年後の日本……千葉龜雄
◇迷信打破と輕信豫防……杉森孝次郎

◇赤瀾會の眞相
近頃の社會主義運動に一異彩を放つ後の赤瀾會とは何物であるか、限差す目的は何處にあるか、更に新らしく生れた女子社會主義團の一つであり、そして最も急進的に猪突する女子の集團であることだけは事實である。本篇はその眞相を暴露し、解剖し、その黑幕や、指導者に遠慮なき素破抜きを試みた。
◇社會主義婦人運動と赤瀾會……山川菊榮
◇赤瀾會について……伊藤野枝

◇自傳(壹千枚の長篇)……片山潜
或は十字架を抱いて赤色の露西亞へ、或は過激派の擾亂を挑へて白熱の南米へ、或時は逆館の大立物トロツキーと皿洗ひの勞働に服し、或る夜半は淋しい愛娘を抱いて異邦の月に涙泪の不遇を泣く、故國はあれど故國には入れられず、彼れ片山潜翁の生涯も又涙の生涯であつた。彼は翁、幸德の先覺として日本社會主義者の元祖だ。彼と故國は懷しい人一倍に懷しい、その故里の思出を一千枚に亘つて書かれた文章は綿々の情の禁じ難く、讀むものをして感極まつて泣かしむる。

◇北郊雜記(階級鬪爭に於ける筆者の立場を明かにした名作)……阿部次郎
◇アナトール・フランスの赤化……山川均　◇女の演說……堺利彥
◇耕畝小景……土田杏村
◇人形の病院……賀川豐彥

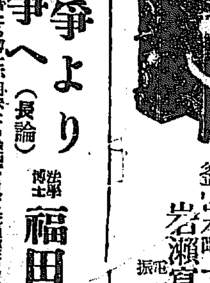
創作

◇仇討三態……菊池寬
全文壇の人氣を一身に集めつゝある菊池氏が近來の力作、其元氣の溢れた腕の太いところ、グン〳〵突込んで急所にメスの到達する腕前は光れ、江戸時代にあつた三種三樣の仇討を眼へ來つて鮮明の筆を振ふ。平等の末僧信念が敵を眼の前にしながら、復讐の法罪に閉みて刃を加へ得ざる煩悶を描きしものは稀代の神品にして、氏の作に一轉向を示したるもの、中の敵役たる役僧が知つてこの宗教的運溺に入れるの少年に刃を加へんとして成し得ず、身に愧ぢて退出する姿などは、なか〳〵に面白く書かれたり。

◇三つの死……佐藤春夫
死が眼前に迫つておるのに、生に執着する愚痴な怪僧の悶え死と、北海道の農場に淋しく生きた一の郵便局が蹄するが如き大悟の死と、九十歳の死を取扱つた珍しい創作で、作者獨特の人生觀を呈せるところ傑作なり。

◇暗夜行路……志賀直哉
安倍か謙作、僧しゐ嫌みであるこの作の主人公が、お榮に對して果して如何なる形式をとつて如何なる指逼に出づるか、作者の技倆はますます明徹を加へて、六日の寵を重ねんとす。正にこれ明治大正に於ける代表的難賊の作

出版案內
朝鮮行政法 送料共 三圓三十五錢
風俗習慣 傳說迷信 朝鮮奇談と傳說 送料共 一圓十八錢
是非一讀すべき名著 朝鮮の匂ひ 送料共 一圓五十錢
中學商業 高等女學 入學試驗問題集 送料共 九十六錢
コロタイプ版 朝鮮風俗風景寫眞帖 送料共 五圓
コロタイプ版 朝鮮國寶大觀 送料共 三圓九十錢
京城本町 振替京城[illegible] ウツボヤ出版部



寫眞機材料 各種直輸入 定價表贈呈
釜山本町一丁目 岩瀨寫眞機店
振替 電話 七五八 八五

ヤップ島問題の前途
米國は樂觀
結局日本の不利乎

【華盛頓二十三日發電】二十三日國務省の聲明に曰く「日本政府はヤップ島問題に關し未だ明確なる態度を執らざれども局面は米國に對して極めて都合好く進展しつゝあり」と又非公式の言明に「新たなる事件の勃發を見ざる限り全然米國に滿足なるやうに此の問題が解決せらるべき見込十分なりとあり是れヤップ島の事は日本が同意すべきを意味するものなり且伊太利、佛蘭西の國の一般的の抗議に對し正式の通牒を以て同意を表しに行動の保障を與へたりと云へり左ればヤップ問題が前四國の討議に上るに至れば日本が敗北すべきは今日より明瞭なりと說を爲す者は曰く日本がヤップ問題に讓歩せんとするに至れば此の問題に對する其の戰爭態度を拋棄せるものなりと

緊急關稅案承認
【華盛頓二十四日發電】米國議會は緊急關稅法案を最終的に承認せり

波蘭叛徒追はる
【オステルン二十三日發電】獨逸義勇兵はオルブルド、ドルフ及ロウステヤウに於て波蘭叛徒を敗走せしめたり

カイロ暴動鎭壓
【倫敦二十三日發電】希臘人が土人を殺害せりとの風說より埃及に亞刺比亞人の暴動起りたり第一報によれば同地の希臘人及び他の歐州人の商店は彼等に毀はれ窓硝子は破壞せられ商店は悉く閉店せり第二報によれば當局は機關銃を以て應戰し此暴動を鎭壓せるが死者二十三名負傷者百三十名に上れり

反英暴動蔓延
【カイロ二十五日發電】アレキサンドリアの反英暴動の爲め四十名の死者百九十名の負傷者を出し二十五日も小暴動あり示威運動は猛烈に蔓延しつゝあり

遊牧亞人の移動
【カイロ二十四日發電】一千五百名の遊牧亞刺比亞人大擧して海岸地方に流れ出で歐洲人二名は彼等のためガソリンを注がれ燒き殺されたり尚歐洲人、埃及人の死體若干市內に遺棄せられたり

浦汐撤兵交換條件
【レバール二十三日發電】目下レバールに滯在中のヴァンダーリルプ氏は米國に歸還すべく旅行免狀の下附を待ち居れり同氏は日本は勞農政府に對して浦汐撤兵の代りに勘察加の支配權を掌握せんと企て居るも露國外務委員チチエリン氏は浦汐撤兵と勘察加の支配權とは自から別問題なりとし居れり同交涉はヂアンダーリップ自身の事業たる米露通商開始迄一時中止せらるべしと陳べたり

威海衛還附問題
【北京電報】英國が威海衛を支那に還附し其の代償として香港對岸の某地を獲得すべしとの意嚮は既に非公式に支那側の諒解を得たるものなりとの說あり

支那巡警の無法
【北京二十四日發電】二十二日哈爾賓對岸にて擧行せる運動會の歸途數名の日本商店員上陸せんとするや支那人船夫のため松花江の河中に投げ込まれ船員は船頭を捕へんとせしが巡警のため之を阻止せられ且無法にも發砲して二三名に負傷を與へたり

奉天上京代表 報告
【奉天電報】東京に於て開催の殖民地會議に對し滿洲經營上に關する陳情の爲め特に當地有志より代表を上京運動せしめたるが本日同代表より當地關係者へ左の如き電報を以て報告あり

外字紙米兵批難
[illegible]外國人巡査が制止せんとしたるを阻止し且反抗したる事實詳細に列擧し居れり

……低利資金の融通の緊要に關し既に鮮銀總裁、山縣長官の諒解を得て具體的に進捗しつゝあり廿四日原首相と更に會見し決定的諒解を得る豫定にして前途に曙光を認め在留諸君の期待に背かざるべき自信を有す

鮮人救濟金下附
【上海電報】瀋陽縣及び新民府下に在る七十四村の鮮人農夫代表百卅名は兩三日前より來奉し川本民會長に對し目下の窮狀を種々陳述し同氏の保管せる播種資金の貸下を請願せるが同氏も之を諒とし本日領事館とも協議の結果保管金一萬八千圓の半額を交付する事に決定せりと

記念すべき今廿七日に
軍備問題
加藤海大校長語る

海軍大學校長海軍中將加藤寬治氏は語りて曰く「日露戰役の捷因とも云ふべきは我が海軍の根據地選定の適切なりしことである即ち鎭海に根據地を構へたることが戰上如何許り効果偉大なりしかは素より喋々を要せない

根據地選定 は兵力分散の缺點を補ふものであるから鎭海の根據地が其當時に於て如何に重大なりしかは想像に餘りある明治三十二年露國が日本を壓迫せんとする大野心の下に馬山浦を租借せんとしてあらゆる手段を盡したのも要するに露國の海軍が其の根據地として重要なる價値を認めたからである然るに當時

日本國民の 是に對する激昂は實に熾なもので輿論の沸騰は露國の野心を阻止し馬山浦の租借を防止すべく擧國一致で是に當つた故に遂に橫暴なる露國も手を控へて僅にその一部分を租借したに過ぎなかつた若し當時に於て國民に輿論の沸騰なく何等の覺醒もなかつたならば露國の野心は遺憾なく遂せられたであらう若し夫れ然らばあの大捷は得られなかつたかも知れぬ自分は當時を思うて戰略上よりしても根據地の重大にして必要なるは是れを以て明かである現在は當時と國家社會の事情は同一ではないが其必要なる點は何等變りはない今や米國は比律賓群島中グワム島に海軍根據地を設け數十萬圓の經費を以て

難攻不落の 戶城となすの目的で米國の策戰行動は着々として進捗せられつゝあるではないか如何に米國が口に軍備縮小を提唱しても其實際は日本の脚下に一大危險物を橫たへて居ると云うても過言ではなからう我々の咽喉に匕首を擬せられて居るが如きものである斯くの如く平和の時代から米國は是を作りつゝあるではないか徒らに表面のみ

正義人道を 叫びながらも此事實は世間周知のことである現に米國上院に於ては是を可決して所謂難攻不落の戶城と爲さんとして居る。若し我が國民が醉生夢死的の態度を以て此重大事を看過するが如きことがあつては將來國家の不利を招致するものであつて國家百年の長計を誤るものと云はねばならぬ當時馬山浦の租借問題に反對せる我國民はより以上の決心を以て輿論喚起の必要を痛感せざるを得ない彼等が正義人道に依つて立つならば我國民も此處に目覺めて「ミリタリニスト」の爲すがまゝに委せて最も兇惡なる目的に是れを使用せしむることは斷じて是れを防止しなければならない飽迄擧國一致して是が防止に努め最後の

血の一滴ま で是が防止を期すべきである是れに付けて自分は思ひ出すことがあるそれは日露戰役の際大本營解散の時故伊藤公が先帝陛下の御前に日露の大戰が赫々たる戰捷を以て終りたるは日本海の海戰の結果に外ならない又其の一つの原因として重大なるものは鎭海灣であつた是れが我が根據地であつた爲めに敵を邀擊して全滅せしめることが出來たのだ云々と話されたことである是れを以て見るも

故伊藤公が 大政治家であつて又大戰略家であつたかを今も敬服に堪へない願くば眼前の小事のみに眩惑されず高所より達觀して國民一致協力して國家の爲めに盡さねばならない云々（東京特電）

對露問題と鐵道
我對西伯利根本方針が撤兵及通商開始に決心せるは既報の如くなるも鐵道管理問題にて該鐵道は目下聯合國鐵道委員會の管理下にあるが我軍撤兵と共に當然委員會は不要となり同時に事實上鐵道は運轉不能となるべく隨つて通商開始も効果なきに至るを以て撤兵と共に日本の立場として通商開始に先立ち鐵道維持の積極的方針を執るに決し近く具體的方法を講ずる筈なり（東京特電）

專管地固執せず
外務省は近く新聲明を發し帝國は山東還附問題に關し必ずしも專管居留地の要求を固執せざる旨を通ずべき手段を執るべし山東守備兵は全部之を青島に集中し各地派遣の憲兵は六月一日を以て廢止せらるべし（東京電報）

烏蘇里の邦軍
日本軍の一部隊が烏蘇里線の兩側に添ひニコリスク、イマン方面行軍に就て露國當局は日本の武裝軍隊が露國領土內の中立地帶に行軍するは同地方の騷擾を惹起するの虞ありと抗議せる日本軍參謀は單なる行軍演習にして人員も僅に三十名に過ぎず且偵察等の目的あるにあらずと反對せり（哈爾賓電報）

滿蒙會議終了
去る十五日以來引續き開催せられ居たる植民地會議は廿五日を以て全部終了を見たり（東京電報）

買付總額 約三百萬石
米穀第一回の買付米は東京大阪神戶の三地に於て又其の數量は大體各地共三十三萬石の豫定なるも倉庫の都合に依り多少增減あるべし而して納入時期は月末を以て締切とし檢査は府縣の輸出檢查を基礎として再檢查をなすべく第一回買付總額は三百萬石なりと（東京電報）

米穀買入 國庫證券使用
米穀法に依り政府の買入米代金は國庫證券を以て交附さるゝものなるが該證券は一ヶ年以內の期限なれば現金を以て受取るよりも其の間金利の損失あるを以て買入價格の決定に際し最近十ヶ月間の玄米平均市價に日銀の貸出日步二錢二厘の年額及其の庫敷料を加算したるものなるを以て米穀證券を以て受取るのも決して損失となることなし（東京電報）

裁判所定員令
本日の官報を以て裁判所職員定員令中左の如く改正の件公布されたり（東京電報）
▲第一條大審院檢事局の部「檢事總長の下に勅任」とあるを「親任」に改め控訴院の部「十六人」を「二十一人」に又「五十一人」を「六十二人」に控訴院檢事局の部「二十二人」を「二十人」に各改む
▲第二條「四千九百二人」を「五千十九名」に改む
▲附則 本令は大正十年六月一日より施行す

煙草移入稅撤廢
關稅改正定率法は六月一日より尚ほ煙草專賣制實施により朝鮮の煙草移入稅撤廢の特令は七月一日より夫れ〴〵施行に決せり

民訴法の改正
司法省が大正四年より改正調査に委任せる民事訴訟法は漸く完成し四百二十餘條にて根本趣旨は訴訟の簡易と迅速を期するものにして從來の苦情不平は一掃さるべく改正案は四十五議會の最初に提出の筈なり（東京特電）

此世の名殘に登樓した男
娼妓の懷へ
[illegible]るので相敵の妓がそれとなく注[illegible]し取調べた處が和歌山縣那賀郡粉川町[illegible]すや遂に自殺すべく此の世の別れに登樓したこと判明したので[illegible]

阿部知事後任 井上神奈川の榮轉
來るべき地方官の大更迭に附して井上神奈川縣知事の榮轉を見るべく其の後任は中川山口縣知事に內定せり（東京特電）

關東廳幹部更迭
杉山關東廳事務總長の辭任確定し後任は土岐石川縣知事又新設警察部長（關東廳官制改正の結果）には岸本香川縣內務部長榮轉と確定せり（東京特電）

米穀貯藏研究
岡本農務局長談

米穀の貯藏 に就きては我主要食糧品貯藏の上に緊切なるが故に各方面に大々分擔して其の方法を研究せしめ先づ本省に於ては古米並に糯等の貯藏に關し各地に研究せる成績其他の行等を調査し又農事試驗場に於ては貯藏と最も關係深き倉庫の構造と米穀との關係を研究し倉庫構造等の數種に就きて調査の步を進めつゝあり

植物檢査所 にては輸出入植物を檢査し植物の黴菌害蟲等の研究を爲し併せて米穀と黴菌害蟲との關係を調査し居れるが本省直接の施設としては此等三ヶ所に於て同研究に努め此他地方に於ても幾許の補助を與へ籾の貯藏關係試驗は米穀貯藏に就き各種の事項を指定し夫々調査しつゝあり又今日既に成績を得る所も少からざるが尚ほ此他に化學的變化を主として農科大學に委託して之れ亦相當の成績を擧げ居るの現狀にして今日引續き同事項を研究せるもあり又將來研究せんとするもの殘存し居れり而して

試驗研究の 成績を得たる大體に就きて云はゞ米穀の乾燥に關し天然乾燥以外人工的乾燥は十分に之を行はゞ勿論効果ありとは雖も經費の關係あるによりホフマン式の圓柱形乾燥裝置に熱風乾燥を試驗し居れり同乾燥を以て米の水分約一パーセントを減ずるに一石約十錢の經費を要するに過ぎざる結論を得たる他は今日地方的に云へば關西は水分百分の約十四にして東京附近は百分の約十五なるが相當貯藏に堪ふるの乾燥は百分の十五內外の水分たらしめざるべからずとの成績を得居れり又

玄米の水分 に就きては大正六年以降三ケ年を費し各地方米を調査せる結果最も好成績の乾燥は水分百分中十二なる者多く最も水分を含有せるは百分の十八なりしも之を平均して大體日本米は水分百分の十五と見て差支なく北陸、山陰、東北等の方面は內地濕米と稱して水分多く而も水分に大なる關係を有する譯なり次にカビ及モスと稱するは青色の黴を生ずるものにして普通

變質の原因 なるが此は菌の寄生繁殖するに他ならずして農事試驗場に於て同黴菌の狀態生理的性質、繁殖狀況或は其の玄米に及ぼす影響等に關し成績を得居れり又米が赤色に變質するの原因及豫防等に就きても研究し黴菌の生態・生理的性質並に繁殖の狀態及び其の困難等に成績を擧げ又玄米の

醱酵關係に 就き醱素の種類を確定し貯藏中に於ける醱素の增減を明かにし以て貯藏との關係に研究の步を進めんと計畫し稍成績を得居れり其他倉庫と貯藏に關し研究の結果從來黴菌以外菌は僅々數種と思惟し居たるに係はらず四十有餘種にも達せるを確實にし又是等に對する天敵の有無も研究の結果一種の蜂類に於て天敵あるを確むる等其他米穀貯藏に就きては今日當局としては頻りに努力しつゝある次第なり

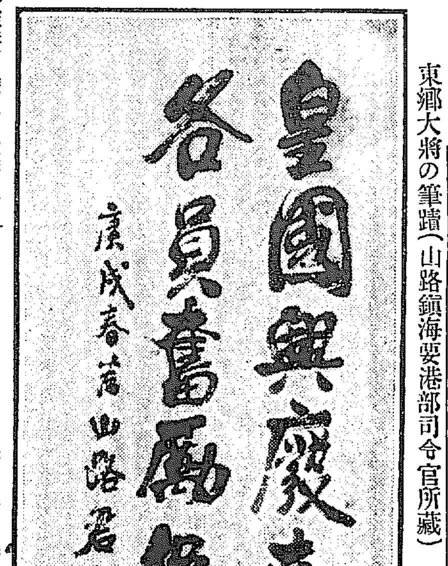
京城
水道移管問題
工藤京畿道知事談

工藤京畿道知事は過般東京に於て開催されたる地方長官會議に出席中の所二十五日夜歸京せるが氏は語りて曰く今回の地方長官會議は例の郡制廢止問題で喧しかつた外特別の問題も無かつた樣である何しろ郡制廢止は直に縣の財政に關する問題であつて之を怎うして呉れるかと云ふ譯で迫つて居たが各縣各其事情を異にする點もあり會議の席上などでは事情を竭せない點もあるのでそれ等は會議が終つてから個々に

內務當局と 談合する事になつた樣である、內地の地方長官會議であるから朝鮮や滿洲に關した何等の問題が無かつた事は勿論である、京畿道水道の府移管は早晚實現させなければならぬ事であらうと思ふ、朝鮮でも道で經營して居る所は京畿道の京城仁川兩水道及平安南道の平壤鎭南浦兩水道丈けである他は

皆府の經營 する所であつて設置の當初から府で行つた所なども多いのである、唯問題は纛島栗津の水源地は仁川水道の水源地であつて京城に送水して居るので此の管理を如何にするかと云ふ事である、今の狀態では京城府で管理する事が適切であると考へられるが斯樣にすれば又種々の協定を行はせた上之を移管する必要があるであらう昨年度

竣工の豫定 であつた擴張工事が未だ終らないが之が終れば速かに運ぶ事になるであらうと思ふ、理論としては府で經營する事が市民に對し直接的で恰好な事たるや論なきである



東郷大將の筆蹟（山路鎭海要港部司令官所藏）

鮮語獎勵手當支給に就きて
青木試驗委員長談

朝鮮に在りて職を官に奉して居る內地人官吏には朝鮮語を熟達せしむる事の頗る緊要なるは申すまでもなき事である殊に一般民衆に接觸して各般の施設を實行する地位に在る官吏に在りては地方の實情と民意の趨向とに考察し施設の方針を徹底せしむる點に於て更に一層其の必要あることを感じ從來に於ても種々の方法により力めて之が

獎勵普及の 方法を講じ來りたるも尚一層之が獎勵を加ふるの必要あるを認めて今般訓令第二八號を以て臨時朝鮮語獎勵手當給與に關する規定の制定發布せられたる次第である今其の要項を通ぶれば大要左の通りなり

一、朝鮮語獎勵手當は朝鮮總督府及所屬官署に在る內地人判任官、同待遇者及雇員にして試驗に合格したる者又は試驗委員の詮衡に依り學力を認定せられたる者に支給す

二、試驗は甲種及乙種に分ち更に各種試驗を一等及二等に區別し甲種試驗は乙種試驗第一等の合格證書を有する者にして所屬長官の推薦せらるゝものに付き乙種試驗は各官署長の推薦せられたる者に就き之を行ふものにして乙種試驗は本府に於て毎年一回之を行ふ、試驗の程度は乙種試驗は普通の朝鮮語を解し得る程度とし甲種試驗は朝鮮語の通譯に差支なき程度のものとす

三、右試驗に合格したる者及詮衡に依り學力の認定を得たる者には證書を附與し甲種一等に在りては四年間其の他は二年間左の手當を支給することゝなれり

手當月額
甲種（一等五十圓　二等三十圓）
乙種（一等　十圓　二等　五圓）

鮮人內地渡航
九年度末には三萬餘人

朝鮮人の內地渡航は逐年增加の傾向を示し殊に歐洲戰亂勃發後財界の好況に伴ふ各種事業勃興の熱の著しく勞力の需要を增加し此等事業主は特に募集者を朝鮮に派して多數團體的の渡航を計りたる爲勞働を目的として渡航する者の數頓に激增し大正七年末に於ける內地在住鮮人は左表の如く一躍二萬二千餘の多數に達し尚年と共に增加し大正九年末には三萬餘を算するに至り之を大正四年末の約四千人に比すれば實に七倍餘の多きを示し居れり

內地在住朝鮮人累年比較調査表（大正十年四月調査）

年度別	在住朝鮮人數
大正四年末	三、九四八人
同五年末	五、六三八
同六年末	一四、五一四
同七年末	二二、二六〇
同八年末	二八、一六四
同九年末	三〇、一八四

又一方各年度に於ける渡航者數は別表に示す如く大正六年度以降同八年度迄は漸次其數を加へしも大正九年度に於ては著しく之を增加し尚歸還者數に於ても從來其渡航者に對する步合各二割以下なりしも大正九年度に於ては其四割に達し居れり

鮮人內地渡航及歸還者累年比較（大正十年四月調査）

年度別	男女別	渡航者	歸還者
大正六年度	男	六、七九三人	七一一
	女	六五一	五一一
大正七年度	男	七、八四一	一、六九三
	女	六六七	一〇八
大正八年度	男	九、一二三	一、八五八
	女	九六七	二一八
大正九年度	男	二五、二七二	六、二五三
	女	一、四八四	六五八

遞信事務權限
遞信局にては今回爲替貯金管理所長及分掌局長の事務權限を擴張し鐵道郵便局長の委任事項を制定し來る六月一日より之を施行する旨二十五日附遞信局報を以て發表せり

關釜連絡船
[illegible]

二十六日朝低氣壓は滿洲北部及び天津附近にあり而して高氣壓は北方及び朝鮮南部を示しつゝあるも[illegible]

遞信局吏養成
山本遞信監理課長談

京城遞信吏員養成所にては毎年六十名乃至七十名位の通信生を養成し何れも相當なる地位に就かしめるが人物拂底の折柄到底其需要を充たす能はざる狀態なりし所今春釜山及元山の兩地に新に養成所を設立し全鮮に亙つて百四十名の通信生を募集したるに七百餘名の多數應募者を見爲めに選拔試驗を行ふの已むなきに至り其結果優秀なる人材を收容するを得たるは寧ろ存外とする所なり若し此狀態を以て推移するとせば漸次優秀なる電信技術者を得らるゝは必然なるが現在養成所の修業期間は何れも七ヶ月の短期間にして勢ひ十分なる教養を與ふる不可能なる憾みあるを免れず近く卒業期限を延長し九ヶ月又は一ヶ年の間養成をなすに至るべき目論見なり云々

實費診療計畫
佛教自濟會の活動

物價勞銀の下落は最早世界的趨勢なるに拘らず獨り醫師のみが診察料藥價入院料等に於て何等値下を行はざるは甚だ不當なるのみならず保健衛生上の脅威たりと云ふを理由として佛教自濟會にては府內に實費診療所を設置すべく昨今活動を開始し居れるが贊成者亦尠からずと云ふ

巡邏船內郵便
遞信局にては木浦及忠南大川の二ヶ所に巡邏船內郵便所を特設したるが前者は全南莞島郡蝟島より全北蝟島に至る所謂多島海の諸島嶼を、後者即ち大川巡邏船內郵便所は蝟島以北を何れも其巡航區域とし毎年漁期に於て巡航開始主要漁場たる延坪島蝟島靑山島等に上陸して各種郵便事務を執行し漁期の終了と相俟つて前記兩根據地に引揚ぐる事となり居れるが本年に於ける兩郵便所の巡航作業を聞くに左の如し
大川巡邏船內郵便所は五月十一日其根據地大川を出發し延坪島に向ひ同島に於て三十日迄在島陸上事務を取扱へるが尚木浦巡邏船內郵便所にては四月一日より五月十七日に至る四十七日間蝟島に於て陸上事務を取扱ひ更に六月十[illegible]

京城郵局業績
京城郵便局管內に於ける四月中の郵便切手及收入印紙賣捌高は
▲切手 定價賣捌高一九四一一圓〇二錢割引賣捌高五二五〇〇圓九六錢計七一九一二圓〇一錢六厘
▲收入印紙 定價賣捌高一三九九六圓一〇錢割引賣捌高六九二一六圓八〇錢五厘計八三二一一圓九〇錢五厘
にして京城局同月中の賣捌高は定價賣捌切手高一五二〇一圓一〇錢同割引賣捌高四七〇七一圓九錢四厘計六二二八二圓二錢四厘收入印紙定價賣捌高八二〇八圓七二錢同割引賣捌高三七一七圓六錢計四五三八七圓三錢六五厘に上れり

雄基稅關支署 六月一日開設
六月一日より雄基稅關支署を開設するの結果之に關係せる左の法規改正二十七日官報を以て公示すべし
一、從來の開港の外咸鏡北道雄基を開港とするの件
一、開港取締規則中改正の件
一、稅關支署名稱位置管轄區域中改正の件
一、稅關監視署の名稱位置及管轄區域改正に關する件
一、保稅地域間の運送通路に關する改正の件
一、陸接國境に於ける貨物の輸移出入に關する件
一、稅關出張所の名稱位置の變更に關する件

咸北雄基港は北鮮の要港にして露領沿海州及支那琿春地方に對する

陸路貿易上 の仲繼地に當り又海上僅に十數浬にして露領沿海州と相接し七十餘浬にして浦鹽港に達するの形勝を占め朝鮮郵船會社門司雄基線及元山雄基線の終點なるを以て同港を經由して陸路沿海州及支那琿春地方に出入し之等と交通するもの少からざるに從來同港は不開港地にして外國貿易船の

出入及貨物 の直接輸出及通過に對する稅關手續を行ふこと能はざりし不便あり今回之が資格を昇せんとするものなり

稅關出張所增設
陸接國境方面に於ける稅關出張所の數は從來三十四ヶ所なりしが之を增加するの必要に迫られ六月一日より鴨綠江方面に四ヶ所豆滿江方面に八ヶ所合計十二ヶ所の國境稅關出張所を增加せらるゝ事となり二十七日總督府令を以て之が設置に關する府令發布さる

渡邊少將日程
侍從武官渡邊爲太郎少將の日程左の如し
六月一日入城、二日龍山司令部・步七九、三日步七八騎二八工二〇、四日野砲二六・龍山病院、六日平壤師團司令部・平壤守備隊、七日江界守備隊、八日滿浦鎭守備隊、十二日楚山守備隊、十三日新義州守備隊、十五日兵三九旅團司令部・步七七・衛戍病院、十七日海州守備隊、十八日開城守備隊、二十日水原守備隊、二十一日清州守備隊、二十二日公州守備隊、二十三日全州守備隊、二十四日光州守備隊、二十六日步八〇、二十七日步八〇大邱衛戍病院、二十八日馬山重砲兵、廿九日鎭海要港部、三十日釜山守備隊・同日釜山要塞、七月一日釜山發歸京、尚ほ少將は巡視中各隊の隨時檢閱並に經理監査を行ふべし

鮮語獎勵委員
左の如く命ぜられたり
總督府秘書官 守屋榮夫
同 事務官 菊山嘉男
同 生田清三郎
同 遞信事務官 蒲原久四郎
同 陶山武二郎
同 視學官 田中德太郎
同 玄櫶

辭令（五月廿三日）
法務局事務官 [illegible]
總督府事務官兼總督府[illegible] 朴[illegible]
依願免本官 [illegible]

社會事業研究會
鮮社會事業研究會にては二十六日午後七時より市內南山町愛國婦人會本部に於て臨時研究會を開催し前會以來の宿題たる社會的問題に關する討議を試みる由

水利組合認可
慶尙南道昌原郡北面下川里、馬山里及新村里內に北面水利組合を設立する事は豫て出願中の處五月廿三日附成立許可せられたり

小學校長視察
新潟縣小學校々長約廿名は片桐縣視學引率の上左記日割を以て京畿道管內を視察すべしと
▲六月十三日午前七時南大門着同日[illegible]▲十四日仁川[illegible]

○山本監理課長招宴 山本遞信局監理課長及高橋爲替貯金管理所長は來る廿九日午後五時より市內本町初音に於て遞信局出入記者を招待すべし

朝鮮文藝名鑑
文藝同好者の投稿歡迎

京城南大門通り二丁目文藝社にては今般朝鮮在住の文藝同好者の交通を溫むる資料として『朝鮮文鑑』を發行し廣く同好者の投稿を歡迎すと（規定）投稿希望者は各自の作（短歌、俳句、俚謠、川柳の內一人二首又は二句）を認め別に本籍現住所氏名、雅號、年齡、職業、趣味嗜好を明記し入選料五十錢を添へ五月三十日迄に投稿されたし尚官報添附さるも可し、但し製版實費は別に申受くと發行期七月一日

人事消息
▲本木房吉氏（辯護士）廿五日南鮮地方より歸城
▲松野正志氏（京管驛長）今回三田米國留學すべく二十六日朝出發
▲和田一郎氏（總督府參事官）二十六日朝歸任
▲赤池警務局長 滿州方面出張中の處二十七日朝歸任の豫定
▲松本吉五郎氏（勸業模範場長）久しく病後療養の爲め內地に赴きたる處二十五日特急列車にて歸任
▲和田駿氏（京畿道衞生課長）二十五日夜入城朝鮮ホテルへ入れるが二十七日夜出發門司へ赴くべし
▲工藤京畿道知事 二十五日歸任
▲小山光利氏（東拓沙里院支店長）二十六日朝入城
▲渡邊毅治氏（東拓間島出張所長）二十八日赴任
▲鈴木一郎氏（東拓京城支店長）二十七日朝上京支店長會議に參列
▲柏田大尉龍南憲兵隊より平壤憲兵分隊長として赴任せる途中京城に下車憲兵隊司令官へ申告する處ありたり
▲久保要藏氏（滿鐵京管局長）廿五日夜通過東上（釜山）
▲太田爲治氏（咸興炭礦會社重役）二十五日朝入城朝鮮ホテルへ
▲櫻井辰雄氏（昌松洋行重役）二十六日朝退城
▲松本誠氏（平南內務部長）二十六日朝退城

……らる、綿絲布の大部は安東に於て輸入さるゝが大正九年中に於て安東又は安東を經由して奧地に輸入せらるゝ綿絲布は左の如き數量を示し居れり、大連は約四割位に過ぎざる由其理由如何と云ふに第一は安東が國境貿易條約の得益に均霑し……

▲綿絲……捆△大尺布……捆△合計三、〇九……
▲綿糸……△共他……△太尺布……一五……四捆△合計……
▲公主嶺へ△綿糸三……捆△太綾……捆△細布五〇一捆△其他二〇一捆……
七九四捆

商議の奮起と奉天有志

▲奉天有志が低利資金の融通、二重外交の矯正、滿鐵の改造、土地商租の解決等の決議を以て滿蒙發展の根幹を創るべく運動員まで東上せしめたのは既報の通りであるが其の經過を齎し商業會議所を訪ひ諒解を得相互に相連絡し且つ援助して其の目的の貫徹方を交渉に及んだ處が會議所側では

▲抑々商業會議所はと云つたかドウかは知らないが、元來が實業上の機關で經濟上の事ならば相談に應じて可然だが外交問題や滿鐵改造問題やら加へられても決議即ち政治的の事には可成關係したくないと御道理な回答に及んだ、處が是が一部の有志者間に知れてソンナ感情に囚はれた樣な事を云ふのは以ての外だ、

▲奉天商業會議所最近の狀態を見よ、實際ナツテ居ない、彼の消費組合問題の時でも又最近には金建問題の時でも眞に實業上、經濟上の機關であると云ふ自覺があり責任を自覺してるならナゼ、モツトテキハキした態度に出ぬのだ、其の調子で御殿女中かヒステリーに罹つた樣な變妙チキリな顔を持つてるか今回の樣な在滿邦人の安危の岐る、處ではない

▲進んでは日本も支那も共に通の問題殊に鮮人問題等もある此大な關係を持つ問題に對してもヤレ政治がドウの經濟がコウのミイヤ引つか、つた樣な事を云つて感情に囚はれてるのは甚だ以て我が意を得ぬのみならず商業會議所其のもの、存在を疑はざるを得ないと同時に更に斯くの如き煮へ切らぬ態度を示すのは一般の氣勢を挫く事夥しい所謂無用の長物であると大に憤慨してる向きもあつた

▲が幸ひに十八日有志者側の家杉浦兩氏が商議の三議員會開催中に飛込み種々懇談を開いて諒を繰返しては居たが其經濟上の問題殊に鮮人問題等もある此れば大に相連絡して目的を貫徹する樣に努力するであらうと言明して相互に諒解を得ないとはソウなくてはならぬ筈だ

▲處が此の頃奉天では有志が殆んど最近には此の運動を始めた有志が居るのを第一として其の話に與らなかつたからとか何とか云つてる有志があり、又前述の憤慨した有志もある、で只々有志と計りでは通用せぬ事となつた、矢ッ張り改造の世の中で奉天も以前の有志、現代の有志、未來の有志、其の候補者てな事で有志の多い事〱

安東縣財界一瞥
諸取引と金融狀況

鎭平銀取引

安東取引所の銀取引は主として大連の出來値を標準として相場を建て來りたるものなるが今般突發したる金建問題に左右せられ大連市場の取引閑散を極めつゝあるを以て忽ちにして安東取引所に影響し日々の出來高百萬兩を越ゆる事稀なり

株式市場不振

金融の梗塞株式の暴落其他の諸惡材料に左右せられ安東取引所の株式は多く他に流失し京城仁川に散在するもの二萬五千乃至三萬株と稱せられ地場にありては賣らんにも買はんにも現物なき有樣なれば日々の取引も甚だ捗々しからず去る五月一日より十五日迄の取引二千六百株の出來なる趣は賣買を併算したるものなるを以て其實數は一千三百株の小數なり其の不振の狀況以て觀るに足るべし

柞蠶絲取引

經濟界の不況を外に見て昨冬以來相當の手合せありたる柞蠶絲は最近五百兩位に低落したるも本月に入りてより上海經由歐米廻として支那人間に約六百五十の大手合せありたるを以て之に刺戟せられ日本側も買氣を煽りたるが如し然し原料繭も今後二十日内外にて消費し盡さるべきを以て安東市場の在貨は全部の製絲を終ることしても一千兩内外に過ぎざるべければ柞蠶絲の前途も甚大の望を繋ぐに足らざるべし

大豆々粕先物

安東取引所が多大の望を屬して新設したる商品部は安東豆粕、安東大豆混合大豆等なるが現在現物豆粕は空前の活氣を呈し五月に入りてより既に十萬枚の手合せありたるも取引所に於て一口の手合なし安東大豆は目下出廻り期に入り最近一日五百石の同著あるも是れ又相場立たず混合大豆にありては其の賣買なく未だ奧地より一車も到着したるを聞かず商品部は殆ど有名無實の悲境にあり

豆粕現物活況

去る一月より四月末日に至る安東豆粕の取引は僅に廿三萬五千枚の小數なりしが偶々五月に入り内地への輸出非常に繁忙を極め既に去る十八日まで五十萬枚、本月中更に卅萬枚の商談をしたるが如し是と同時に豆油も最低時より約三圓方昂騰したるを以て各油房は還に活氣を呈し來れり

木材界混沌

解氷後を期待せられ市に五六月を樂まれたる木材は依然として不況の裡に推移し各製材業者の豫期は殆ご裏切られたるの感なきにあらず然れども朝鮮方面の建築界は愈〻活氣を呈し營林廠の取引は昨年來持越品中定寸物の製材は茲一二ヶ月の後には大部分消化せらるべきを以て八九月の頃に至らば或は多少の活氣を呈するに至らんも前途遼遠に樂觀を許さず

著筏千五百臺

【安東縣】採木公司調査によれば去る二十二日迄上流より安東に到着して檢査を終りたる筏の數は一千四百四臺の外に直營材六十二臺二十三四日頃までには約千五百臺の著筏ありたるが内大津及び山東行を主として安東製材用として取引せられたるもすべしと

の四百四五十臺なりと

安東柞蠶豫想

【安東縣】柞蠶春蠶は去る五月四五日頃發生したる筈にして去る二十四日頃第二眠に入りたるが本年は降雨潤澤なる爲柞葉の延び方佳良なれば今後の天候適順なるに於ては相當豐作を見るを得べしと業者は語れり

豆粕運輸殷賑

【安東縣】安東の豆粕は註文殺到く〱として入り込みつゝあるが大黒山丸は鈴木の豆粕三萬八千枚を搭載して二十一日出帆鹿兒島に向ひ大德丸は二十五日入港の上鈴木の豆粕五萬三千三省洋行の豆粕約一萬枚を積込二十七八日頃門司へ向け出帆、又松昌丸は二十八九日頃入港鈴木扱の豆粕六萬五千枚を積載して伏木港に向ふべしと

恐るべきペスト（上）
其の沿革と傳染徑路
平安南道警察部　太田政助

流行の歴史

ペスト流行の歴史は極めて古い基督紀元前三世紀ディオニウスは埃及シリヤに流行したペストを詳敍して居る而して希臘羅馬時代には諸疫を悉ペストと稱しヒポクラテス、アレテウス等の文獻にも鼠蹊腺腫の名が出されてゐるが今日のペストなるか否かは明かでない降て第六世紀の半所謂ユステニアン、ペストが始て北亞非利加より歐洲に入り殆ご五十年間其猛威を逞しうしたが十四世紀の中頃に於るが如き大慘禍を呈するには至らなかつた西暦紀元一三四七年ペスト病毒はコンスタンチノープルより南歐を經て歐洲全部に蔓延し其流行十數年に亘りヘツケルの如き實に二千五百萬の生靈を失つたと云はれてゐる

常住根據地

そして黒死病の名は此時に醞釀するに至つたのであつて此の事實の前には何人も慄然たらざるを得ないであらう爾來十七世紀迄歐洲の天地反覆流行し十八世紀の中頃漸く其迹を歐洲に絶ち唯僅にメソポタミヤ地方に退嬰して餘喘を保つ狀態になつたのであつた然るに一八七八年の冬露兵之を土耳古に受け一時アストラカン地方に傳播せしめ歐洲人民の恐怖を惹起し小康の夢は再び破れて一八九四年は病勢東漸して東亞の一八九六年進んで孟買を侵し魔手は南米濠洲にも及んだのであつた、ペスト流行の迹を尋ねて其源を遡るに常住根據地と目すべきものに三つある即ち第一雲南地方第二ヒマラヤ西部第三ウガンダ地方是であつて右の原始病窩は更に第二病窩をメソポタミヤ、アラビヤ、埃及地方に作れるもの、如くである雲南が世人の注意を引くに至つたのは十九世紀末東京を經て廣東、香港、厦門に入り更に澳門に入つたのに始まり彼のオクマン地方の如きは同世紀中三十回の大流行を爲したと傳へられてゐる又ウガンダの世に知られたのは十九世紀末葉、要するに大流行の後であつた斯く南……度は確乎たる根據を有する印度は近等地方の流行諸港と交通頻繁なる我臺灣、神戸、横濱及びマルセーユ等が悲慘なる運命を頒たねばならぬのは當然の理と云ひ得べきである

病菌の種類

パイラートの流行は雲山府の砂漠より來りボートエリサベス流行はラプラダより輸入せらるゝ鼠に因し昨年末和歌山地方を震撼したものは印度棉の輸入に伴ふもののであつた此等の一小例に徴しても東西幾多の埠頭に猖獗し來る病毒の跡からざるを知る事ができるであらう殊に肺ペストに至りては其流行迅速にして其慘害最も甚だしく本年初春滿洲里に發生した肺ペストは鐵道の便によつてハルビン山東省地方より吉林奉天方面に蔓延し更に浦鹽に侵入して我朝鮮に迄脅威を感ぜしむるに至つたのである孟買は一八九六年に始まつて病毒は引いてマドラス、カルカツタに及んで香港は一八九四年臺灣は一八九六年已來ペストの跡をたゝず又我内地にあつては明治三十二年流行に始まり四十三年流行已後約六ヶ年其侵襲を免れたが大正五年十一月四日市大阪に發生し甚だしき慘狀を呈したのであつた

衛生講習開催
仁川署樓上にて

【仁川】仁川警察署管内各駐在所巡査並に富川郡各面吏員郡屬仁川府廳の職員及び警察署員全部を網羅する仁川夏季衛生講習會は廿六日より三日間の豫定を以て仁川署樓上に開催本年の夏季に於る衛生事務の徹底を期する爲に警察部衛生主任宮野警部及び中村港務醫官佐藤仁川病院長諸氏を講師として講習を爲すべしと

朝郵の船舶出入

【安東縣】朝鮮郵船雄基丸は廿五日入港安東新義州揚陸は雜貨二三百噸なり同櫻島丸は二十九日入港の豫定なるが同船には朝鮮製紙の硫黄三百噸を搭載し來るべしと

練習猛烈を極む
大會前の南鮮庭球界

【大田】本社大田支局主催の第三回優勝旗爭奪南鮮庭球大會は五月二十九日午前正八時より大田鐵道コートに於て擧行する事は社告の通りであるが此の期日を發表するや各地庭球團にては夫々猛練習を繼け名擧ある月桂冠を頂かん事を期待して居るもの、如く大田は勿論釜山唐津其他より申込あり昨秋の大會より以上の申込あるべく殊に之れが壯擧は目下社會問題として喧しき所謂

休育獎勵

を解決すべき事業なりとし官憲側よりは關本大田中學校長、伊關大田郡守、長谷川警察署長、澁谷檢事、松尾大田運輸課派出所主任、淺野典獄、渡邊面長、銀行會社側にては坂本東拓支店長秋吉殖銀支店長、森永漢銀支店長、内藤大電專務取締役、野間大正支店支配人、伊藤朝鮮興業所長、北島日海支店長、正村東當出張所長、大野大田金融組合理事本間大田支配人民間側よりは辻海之助氏、富士平平氏、中尾常次郎氏、村尾伊勢松氏、和智國平氏其他は

後援團

を組織し當日の盛會を期すべく夫々準備中なれば來るべき大會は必ずや豫期以上の壯觀を呈するならん

內地視察日誌
江原道第二回内地視察團

▲五月八日（金）午前八時廿六分名古屋を發して午後二時五十三分大阪驛に下車し、府の指定旅館金龍館に入つた、晝食後府廳吏員の案内で每日新聞社と市の公會堂を觀た、團員皆無事、夜は思ひ〱に市中を散歩し十時頃床に就いた

▲五月九日（晴後曇）朝七時起き出て府吏員の案内にて、先づ造幣局に至り銀銅貨の製造を見た後一驚を喫し、次いで大阪城に行き先づ其宏壯に驚嘆して東區第一女子高等小學校を參觀して設備の完全なるに驚嘆した、それより市社會事業の一たる簡易食堂にて中食をなし、市の職業紹介所主任から社會事業の概要に付説明があり團員は功りに耳傾けた、午後二時卅分より府廳に至り府吏員の説明にて大阪市の金融施設に非常に感じた樣であつた、團員は愉快に感じた樣である

▲五月十日（雨）先づ府廳を訪ひて農事上の説明を聽きそれより千日前に至り其の殷賑に驚く、樂天地にて本社員の好意を以て無料觀覽を許し、團員は嬉々として觀覽し、時の移るをも忘れ、歸途道頓堀、心齋橋通りを觀た、商家に比し車馬織るが如き殷盛は、流石日本第二の都會である、午後六時宿に歸り夜は各自隨意に夜景を觀て後、晝の疲れを温き床に癒した

▲五月十一日（晴後雨）午前八時五十分愉快なりし大阪市に別れを告げ一同車中の人となる約一時間にして神戸に下車し府の周旋にて淺野館ご福山館に分宿することゝし中食を濟ませて府吏員の先導で川崎造船所と日本郵船會社工場とを見た造船所では軍艦、潛航艇の製造に一同驚眼を見張るのみで、殊に女工の手先の敏捷なるには興味と驚きとを以てした、夕歸宿後睦まじく晝の物語りなどして床に入つた

平壤航空隊訪問
官民有志二百餘名

【平壤】平壤府當局並に公職者新聞記者團發起となり二十四日午後一時より平壤航空隊訪問をなしたるが一同は次席接手西内助氏の案内にて豫て設けられたる後方の丘上なる休憩場に入り同氏は圖面に就て詳細の説明をなしたる後一同は航空隊より贈られたるビール、サイダーに舌皷を鳴らしやがて楠野府尹の發聲にて航空隊の萬歲を三唱し小憩の後場を一週し各所にて説明を聞き午後四時歸壤せり當日參集せるは楠野府尹、松井商議會頭其他内鮮人公職者有志二百餘名に達したり

陸軍會計檢査

【安東縣】關東軍司令官陸軍主計監宮田熊五郎氏は來る三十一日數名の隨員を隨へ安東に來り安東守備隊衛戍病院憲兵分隊の會計檢査をなすべしと

地方集會

○感謝講演會　安東日本基督教會獨立して滿四週年に相當するを以て二十五日午後七時より同教會に於て感謝講演會を催し上田穩顯三郎、遠藤正巳三氏の講演ありたるが頗る盛會なりし（安東縣）

○結婚披露宴　東拓大田支店長坂本宮次氏は五月二十三日自邸に於て田鶴子と華燭の典を擧げ同二十五日午後七時より荒川樓に重なる官民を招き披露宴を開けり（大田）

○長崎縣人歡迎會　安東長崎縣人は市の誕交したる長崎紙商百數十名三日前到着したるを以て來る六月の第一日曜日を卜し鎭江山上に於て盛大なる紙商歡迎大會を開くべしと（安東縣）

プッシゴ

【奉天】今度の殖民地會議でも在滿鮮人問題は重大問題として市を利せてる樣であるが▲一寸は在滿鮮人の悉くが不逞の徒であるかの如くに誤解されたり、或は捨られて顧みられなかつたりして居たのが▲ヤレ鮮人の救濟だ指導だと大に注目る樣になつたのは鮮人自身の爲には勿論邦人の爲にも大に喜ばしい現象であるには相違ない▲其の結果は原人的に或は紳子根性式になつたのを無理矢理に今迄は俺が惡かつたとか濟まなかつたとか可愛い子供だ▲とか云つて立派な奇麗な著物を著せた座敷へ据はらせたり、おいしいものを食さしたりしては卻て窮屈な思ひをさせ遠慮からせ胃腸を壞させたりせねば良いがと心配して向きもないではない▲イヤ朝鮮人では御座らぬ今や邦人さへ揃ひから見放されては居ないかと疑はれる點多々何だ先づ邦人の救濟が先決問題だよと

長途騎乘兵著發

【安東縣】連山關獨立守備第四大隊長大田達世中佐の引率する騎乘步兵二十七名は二十四日午後五時無事安東守備隊に一泊廿五日は新義州方面に遠乘し一泊の上廿六日午前鳳凰城に向け出發せり因に安東守備隊の下士卒六名は復歸に參加せりと

釜山府戸別條例

【釜山】釜山府より戸別條例に關し總督府に申請中の處再考を求めて來たので廿四日釜山協議員會議せし結果再考の餘地なしと云ふ事に結論し府尹迄突き返した

平北警官招魂祭

【新義州】平安北道に於ては廿八日殉職警察官の招魂祭を執行する筈其の順序左の如し　祭事は午前六時開始同八時終了同八時半より御神酒頂戴の儀同九時より十時迄柔道仕合十時より十一時半まで劍道仕合十一時より午後零時半まで相撲、同零時四十分より一時まで模擬店開始同一時より四時までは寶探し各種競技及び假裝行列等の催しあるべし

柞蠶絲寥し

輸出向紡績新絲の入荷により安東の柞蠶絲は去る十日頃より下落し一時四百九十五兩乃至五百兩にて手合薄く二十三日四百九十五兩乃至五百兩にて約三十捆の押し氣配を示したるも地場には捆の取引ありたり

追悼會と表彰式

五月二十二日午前十一時より大田公立尋常高等小學校に於て開催忠南河野地方課長を始め大田官民有志參列坂本支店長、野地方課長關本大田中學校長の式に移り論山郡彩雲面堤内里木綾太郎氏に表彰狀を授與し……

……（二三名）三等（三五九名）

主催　仁川體育協會

仁川春季庭球大會　我社支局寄贈優勝旗爭奪戰

期日　五月二十九日（日曜日）午前八時三十分開始
場所　仁川山根町公設運動場假コート
參加格　仁川府居住者に限る
申込所　仁川體育協會、高等女學校（泉、部與）、山支店（寶田）

後援　京城日報仁川支局　社

神に見離されたる女　八幡屋の娘

特別大興行
▲特に入場料普通
Dの巨彈　帝劇狂言
日活秘藏の大映畫公開
幾度か上場を報ぜられ愛活家諸君の期待せられつゝあるゼラルヂン・ファーラー孃出演文藝大映畫は愈上場決定す　セシル・ビ・デ・ミル氏監督
鈴木泉三郎先生著　玄文社發行
州に方二哩高さ二百呎の大ピラミツトを築造し數萬の人馬を躍動せしめたる稀世の史劇
背景は有名なる箱根七湯・最も巧に應用せる大努力の新撮影
尾上松之助獨特の豪傑美談　大舊劇　佐野鹿十郎
當る廿七日より公開　大正館

東京十壹品々評會二等賞受領
經濟洗濯石鹸
用法が簡單で　御一人で三人分の洗濯が出來
普通石鹸の半額で　冬でも手が荒らさぬ
不思議な程　垢の良く落ちる粉石鹸
明日の御洗濯には是非壹個を最寄の藥種店小間物店及雜貨店にて御請求の上御試用の程願上候
製造元　京城旭町一丁目　サクラ商店　電話一五〇九番

整腸消化劑　ビオフェルミン　BIOFERMIN
本劑が整腸消化劑として今日の聲價を博せる所以は、本劑中の乳酸菌が有力なる腸内殺菌作用を營爲する以外、本劑獨特の糖化菌が腸内に於て澱粉消化を行ふの結果、澱粉消化不良が腸疾患の原因を占むること多き本邦人に對し特に其効力顯著なるに因る。説明書郵呈……
適應症　腸機能減退せるもの、消化不良、急性及慢性腸炎、綠便、常習便秘、慢性腎臓炎、糖尿病等
（容器）粉末三十瓦入　百五十瓦入　錠劑五十錠入　百五十錠入
製造元　神戸市二宮町二ノ一　株式會社神戸衛生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店
（115）

脚氣貴重藥　エクイニン　旭藥品工業株式會社製造
本品は脚氣病に對して眞に神の如き卓効を有し輕症は〇・二瓦を含有する錠劑四乃至六個を以て根治し重症と雖も十五個乃至二十個を以て全く根治せしむる由重藥なり切に諸賢の高評を俟つ
▲六錠二回　▲十八錠五回　注射液粉末あり　▲必治保證
京城南大門通二丁目　新井藥房　電話九〇四・一〇六八番　振替京城一六番
説明書贈呈

自動車飛沫除
壹臺分　金參拾五圓
右今回特別廉價ニテ販賣開始仕候間何卒御用命願上候
京城水標町　製造販賣元　松田自動車部　電話貳壹三八番

中華御料理　會席
獨特秘術高尚美味
價格低廉原料精撰
客室高層設備完全
眺望絶佳避暑好適
中華樓
仁川本町一丁目電話四一一五番

書　斷易　均陵庵　京城府永樂町二丁目九番地

荊妻タメ儀病氣ノ處養生不相叶五月二十六日午前六時死去致候間此段謹告仕候
追テ葬儀ハ明二十七日午後三時自宅出棺旭町誓願寺ニ於テ相營候
太平町二丁目七八番地
夫　扇田善助
男　扇田豊
親戚總代　山之内脩　吉田幸次郎
友人總代　浦上申三　武田三郎

京城南大門外　白神洋行支店　本町

洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切
金物商
月刊物價表　御申越次第進呈

仁川本町　白神洋行

十六年前の今月今日

今日は海軍記念日

帝國の興廢は眞に此一擧にあつた
忘るゝな三十八年五月二十七日!!

日本海戰の回顧
眞に天佑と皇威の致す所海戰史の奇蹟
海軍中將　山路一善

想ひ起せば明治三十七年八月十日黄海々戰に於ける我軍の勝利は克く敵の企圖を破壞し

旅 順艦隊をして同軍港を脱出して浦鹽艦隊との聯合を不可能ならしめ終にアスコリツド、外數艦は中立國に遁入抑留せられ又其の主力艦隊は再び引き返して旅順港に蟄伏するに至つたのである然しながら不幸にして我軍は此海戰に於て敵の主力を

擊 滅し得なかつたことは將來の禍根となり長く我軍苦惱の種となつたのである當時歐洲に在りし敵の增援艦隊は漸々戰備を完成し既に本國を出發して東洋に向ひ萬里の征途に上つたのである兩國海軍の狀況を察するに敗殘の

浦 鹽艦隊は難攻不落の根據地に據り時々日本海に出沒して無辜の商船無抵抗の輸送艦船を擊沈するの虞あり又其の旅順艦隊は日夜修理を急ぎ更に再擧を圖らんとするもの如くであつた而して之に對する我軍は

晝 夜警戒を嚴にして敵艦隊の脱出に備ふると共に一面には旅順と呼應の間に在る大連に向け母國より輸送する陸軍の大輸送船團の警護に任ぜざるべからざる所の如く海軍の任務は當時既に非常の重荷である然るに若し敵增援艦隊の東洋に到達することあらば我軍は非常なる

苦 境に沈淪するに至るべく茲に到らば古今の名將東鄉提督も亦施すに策無きに至つたかも知れぬのである之に於て廟議は急速旅順の攻略を乃木將軍に訓令するに至つた嗚呼將軍命を受くと忽ち旅順の急襲となり強襲となり或は白襷隊となり終に肉彈戰となつたのである

當 時皇軍の惡戰苦鬪は聞くだに慄然とするのである然れども是れ命なり速かに旅順を攻略し敵艦隊を擊滅するにあらざれば我海軍は劣勢を以て三方面の敵に對戰せねばならぬ形となるのである然も新來の增援艦隊に對し我が全力を用ゆるも彼我の勢力

互 角の間に在るのである更に內地より大連に至る陸軍輸送大幹線の安全を確保せねばならぬのである加之開戰以來幾次の海戰と長期間の警戒に疲弊せし、我が軍艦を以て新來の強援艦隊を邀擊せんには之を內地軍港に歸還せしめ艦底の洗換へと共に船體兵器及機關の

修 理を完成せしむるを絕對的必要としたのである余は當時を追想して今尙慄然として肌に粟を生ずるのである一步を誤れば滿洲百萬の友軍は其の後方連絡を遮斷せらるべく進むに彈藥糧食の補給なく退くに海路の交通なく實に進退兩難の地位に在つたのである然るに盡忠報國の攻圍軍は

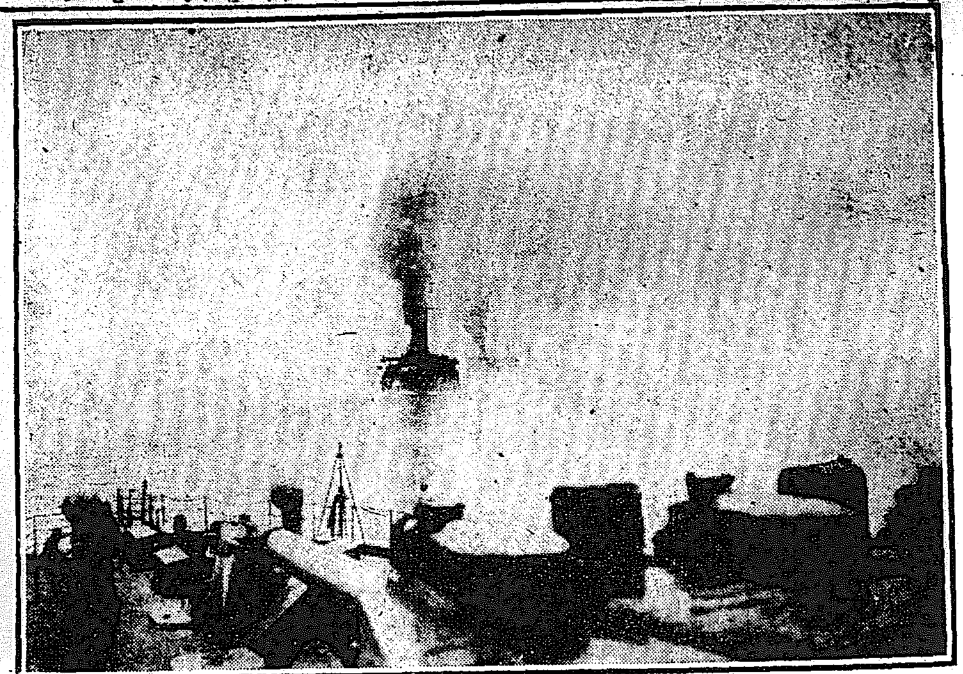
一 生萬死以て攻擊を決行し所謂肉彈戰を敢行し又重砲を以て港內の軍艦を盡く擊沈し遂に城將ステッセルをして開城の已むなきに至らしめた當時友軍の忠勇義烈は洵に鬼神を泣かしめたのである嗚呼此忠勇義烈こそ眞に大日本帝國を窮地より救ひ上げたのである爰に始めて

三 笠以下大小數十隻の我艦隊は逐次所屬軍港に歸還し晝夜兼行修理に着手したのである敵は旅順陷落に依り一時大に氣勢を失したるも更に本國より增援を得たる彼の增援隊は再び勇氣を鼓して其前進を繼續した當時露國は該艦隊に對し多大の信賴を掛けたる物と見え

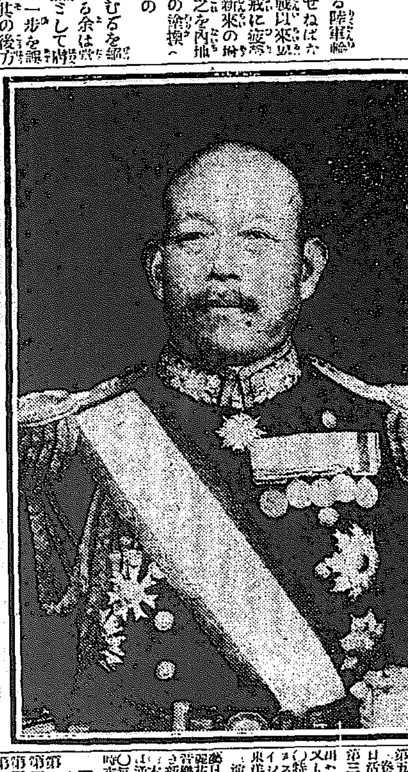
其 の目的地に到着に先だち巨利を以て多數の船舶を誘致し浦鹽に多額の石炭を輸送せんと努めた之に於て我が對馬、津輕及宗谷の三海峽附近に各數隻の艦船を派遣し其の捕獲に從事せしめ捕獲したる船舶無慮三十隻に達し其の石炭は非常の數量に上つたのである且

又 敵の增援艦隊の來航に先だち二回迄も梯隊を南方シンガポール方面に派遣し機宜の作動を執らしめたのである斯の如くして今や我軍の修理成り兵器彈藥を充實し乘員亦若干の新鋭を加へ爰に始めて逸を以つて勞を待つの形勢と成つたのである當時聯合艦隊の大部は鎮海灣に又

片 岡中將の統率する第三艦隊は對馬尾崎灣を根據とし各其の練習に日も亦足らざりし本來敵は遠來の疲兵にして地理氣象には不案內にある海峽には初心である之に萬里の遠航に對し人も船も疲弊しあるは想像に難からぬのであるから我は戰はずして既に勝算を有するのである



見よ…威風堂々たる帝國海軍の雄姿を……



鎮海要港部司令官海軍中將　山路一善氏

夢見るやうな喜び
泰然自若岩のやうに艦橋に動かぬ東鄉長官
海軍々令次長　安保中將談

日本海々戰の感想と云ふも、感慨無量で、何から話して宜いやらわからぬ、あの海戰は所謂與國の興廢此の一戰に在りと云ふ重大な戰鬪であるから、海軍將卒の決心は實に非常なもので、殊に最初に

東 鄉長官を始め幹部は最も憂慮したのは敵艦隊が、果して朝鮮海峽を通過するや否やは最も重大な事で、若し津輕海峽を突破するやうな事があれば、我が聯合艦隊は直に北上して之を迎へねばならぬ

即 ち對馬海峽通過後に於ける敵艦隊の行動は實に一喜一憂で、決戰すれば必勝の自信は有つたが、唯敵艦隊と遭遇すると云ふ事は先決問題なのである所が天佑にして五月廿七日午前五時、信濃丸から

敵 艦見ゆとの信號が有つたものだから之を聞いた東鄉長官始め各幹部の喜びや實に欣喜雀躍の體で戰はずして既に勝敗は決定したやうなもので有つたさて敵艦を射擊するに兵隊が

露 艦の名前は兎角六つかしいので、我々わかり易い名に換へて置いた、例へばオスラビヤ號は、オストビシャと換へて置いた、之は『押すとビシャ』と云ふ意味で戰鬪艦シサイベリキーはウスイブリキ即ち『薄いブリキ』に

毀 れ易いに通じ・イヅムルード號はミヅモルグ即ち『水漏るぞ』に通じすべて恁んな風に記憶し易く換へて置いたから愈々戰鬪が始まつて敵の旗艦オストビシャと號令かけると兵隊はすぐあれだ〳〵と云ふやうに照準に應じ目標を誤らなかつた。

此 戰鬪中東鄉長官は何等の防禦設備なき艦橋に立つて終始自若、幕僚が司令塔に這入られんことを勸めても『今日丈けは斷じて此處を去らぬ』と云つて頑として聞入られなかつた、從つて艦長參謀も始終其の艦橋に立つて全軍の志氣大に奮つたのである。

當 時自分は敵の旗艦所謂オストビシャに對して一齊に射擊を浴びせかけたが、十分計りにして盛に命中して火災を起して來たから、もう締めたと思つて全力を盡して射擊してゐる中に敵艦隊の隊形が少し亂れかゝつて來たからもう之で我軍は

全 勝すると云ふ暗示で大膽の見込が附いた此の間約三十分間で有つたが、恐らく他の幹部も同樣で有つたらうと思ふ。今から考へて見ると夢のやうな又實に愉快な思ひ出である。

死を決する者 實に九百餘名
水兵の腕は鳴つた
海軍少將　齋藤七五郎

雨上りの空、新綠燃ゆるが如き日比谷公園を拔けて霞ヶ關なる海軍省に日露海戰旅順閉塞隊の猛者

現 海軍省第一班長である齋藤七五郎少將を訪ねて親しく當時の感懷を叩いた。回顧すれば十有七年夢の如く過ぎて早や當時の事は何事も忘れた、戰爭の話として語るべき事も別に持たないが唯當時國民の

敵 愾心は火の如く燃へて最後の血の一滴まで流しても帝國の安全を計らねばならぬと云ふ氣風であつた爲め、軍人の士氣も亦從つて緊張してゐたことは何んとも形容が出來なかつた、今から考へて見れば旅順の閉塞は亦何んでもない樣であるが當時の將校下士卒の緊張せる士氣を語るには充分であらう。

最 初閉塞隊第一回を募集した時の如きは七十七名の人員に對して應募者は實に八九百名の多數に上つただから決死の士を募集するにも何等の困難を感じなかつた。三笠艦乘り組の一水兵の如きは血書の願書を出した、之れから

血 書が流行した樣である

自 分は常時、仁川丸を指揮して旅順口に向つたが三晩と云ふものは不眠不休で戰鬪の苦辛よりも何よりも此の方が餘程苦痛であつた。其れでも自分は部下がやさしく何んでも喜んで呉れたので少しは樂であつたが部下の困難は一通りではなかつたらう。

齋 藤少將は斯く語つて當時を追懷するもの如く暫時默想した。飽迄も自分の戰功を誇らず部下と共に其の苦を分たんとする花も實もある武人である。更に少將は話頭一轉して語る、日露戰爭の當時には潛水艇とか飛行機とか云ふものはなかつたのだ現今ではこんなものが盛に出來て居るから將來の戰爭は仲々油斷がならない、獨逸の

潛 水艦が太平洋に現れて脅威すると云ふ狀態であるからこんなものに比すれば日露の戰役などはお茶の子サイ〳〵である。將來國民が之に對する覺悟を常に怠らぬ樣にせなければならない自分は第十七回の海軍紀念日に際して斯く痛感したのである云々

不逞漢一味
二十餘名逮捕

平安南道大同郡林原面長老、孫奎□(二三)は相當の資金を有し同面の名望家であるが曩て[illegible]

[illegible]との〈ら〉と大韓獨立青年團の資金の調達を強ひ此强要を受けたもの七八名に及んでゐる彼等は[illegible]南勢となり各方面に二十餘所の地方團を分設し交通員が今日まで募集した金額は約六[illegible]

金 額丈けでも五千圓以上[illegible]

自 分の家から出した金が[illegible]

[illegible]してゐるたが十六日午前[illegible]火藥取締規則違反、強盜等の罪名で平壤地方法院に送られた[illegible]

エンゲイ [illegible]

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 有樂 第二館
當る五月廿七日より開館二週年特別興行
日活向島撮影部製作品純映畫劇 第二ニースーダンの風俗
新派悲劇 **別れゆく男** 全五卷
日活東京撮影部が獨特新なる技巧を揮へる代表的一大映畫
米國セルズニック特作映畫
益々大好評の 第三回 **大旋風** 全卅一卷 第五篇第六篇迄の上卷 說明に任へて石田旭花講演
日活京都派第一部製作品
第三 **拳骨漫遊** 全七卷
又もや諸國快漫遊松之助獨特の舊劇 出たく霧隱や猿飛才藏三好の入道
○特別大餘興 オスト、ヤメルホン市ブーサデ、レイシー興行會社 東洋特派員 **ブソン氏一行**
演藝はダンス、歌劇、奇術、其他醱醸花の如き少年少女と老熟なる音樂師の調和になる面白き目新らしき新演劇
本興行中に限り從來發行の招待券は通用仕らず候
○毎日晝夜開館○開館時間晝間十二時夜間六時

壽座 本町七八五 電話一丁目
第一 喜劇 かりの親 一場
第二 舊劇 だて男 三場
第三 社會劇 親のいましめ 二場
第四 新派 東京牛粹 鐵五郎獨演
滑稽 酒づくし

大正館 本町 井町 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
◎當る五月廿七日より優秀特撰映畫
△滑稽シンガホル新年遊戲 長尺
△滑稽喜劇 ヂ、フレス 長尺
新派の猛優尾上松之助主演 大活劇 **佐野鹿十郎** 全六卷
主思ひの報し孝義忠勇なき爽名なる末代に輝かした騎井城外能見ヶ原の
米國アートクラフト會社特作映畫
名優ゼラルディンファーラー孃主演
文藝映畫 **神に見離された女**
セシルビーデミル氏監督の下に五百名に近い大工を使用して加州の近くの砂漠に高さ三百呎幅さ三哩四方の地域を加する大ピラミツトを築造し數萬の人馬を驅動せしめたる稀世の名畫の大壯觀を誇るにものなき大史劇
帝國劇場上演、玄文社發行新派向島派二部新撮影封切
□悲劇新派 **八幡屋の娘** 全六卷
親と親とが同く的せし許婚も血統の正しからざるに悲觀し自ら死を急ぎたる八幡屋の娘お絹さんの大悲劇
△本稿は廿一日從來發行の招待券御斷申候
二〇二回御來演歡迎 祭日、日曜、晝夜

浪花座 本町四丁目 電話二三二八番
本日の狂言 電車終點
伊勢音頭 恵比壽也物語
役德丸 續日繰キ つづき

京日案内

レール 賣 米國製品 中古拾貳封度ニシテ十六十六呎位ノ品 其他鉛管橫溝 其他 電話六貳拾番地 若泉商店 發動機

入用 店員入用但シ內地人ノ方ハ本人來談アレ 御希望ノ方ハ本人來談アレ 本町二丁目 久米田陶器店 電話一六五三番

募集 外務員募集 年齡二十歲以上有志望者は午前中本人來談あれ 大和町一丁目(鍾路通) 日本徵兵保險 □社

賣地 大和町三丁目 住宅向敷地 價百八十一坪 黃金町三丁目 住宅御希望の御方は 電話一八四五番 叢國松之進

古本 ●●比谷價買入 ●御報次第參上可仕候 ●御電話九五番 京城本町貳丁目● 群書堂書店

洋服 實費製造黑アルパカ 夏服地種々 上衣十五圓均一見本ニ 御入用ノ方ハ報次第參上 京城蓬萊町一丁目 大阪屋洋服店

陸送 京城水標町 黃州忠州 平壤 運搬通信社 丸運送部 電話二四五九番 一個 行

ゴム靴 神戸市元町六丁目 合資會社 神戸屋ゴム製造所
自轉車
タイヤ 營業所

歐米雜貨洋酒洋食料器 陸軍及諸官衙用達
平壤大和町 (モ) **盛昌洋行** 電話三〇四番 振替京城一五四一

月やく
止り他薬効なく御心配の方は多年實驗の安全妙藥用よ必ず満足なる得らべし價一圓半特三圓六十錢 料ト二錢 大阪府東成郡鯰江四五照寺切手 柴田あきね 八尾字安中産婆

模範 **全乳**
▲李王職御用 ▲總督府醫院御用
太王院所醫獸主場 **東亞牧場** (電話五二番)

工夫 募集 田舍行土工に經驗ある內地人數名入用常は通す履歷書又は本人 姓名在社

店員 募集 奮鬪的なる者に限る確實なる保證人を要す履歷書送れ面會日通知す 姓名在社

店員 店員及女中入用內地人年齡十四五歲以上 希望ノ方ハ本人來談アレ 京城黃金町三丁目 古宮商店 電話一九〇三

入用 女給仕入用 尋常卒業年齡十五六歲 東京建物株式會社京城支店 京城黃金町貳丁目五十五

店員 入用內地人にて通ひ勤務の者に經驗のある者希望の方は御來談下され度候 京城水標町 丸江運送組 電話二〇五九番

金融 月收の方に十ヶ月以內の月賦信用貸秘密 百圓以內殿守電話擔保貸は六 京城御成町四六 電話二五一八 大和屋

恩給 年金證書は證書引換に御渡し致候 官業債券賣入致します地方は郵便送り次第現金を御送り致ます 京城若草町登つ六 西村商會

觀相 從五位勳六等 酒井三郎太 石龍子先生直傳 京城本町五丁目八拾壹番地 電話參五參番

營繕 農商務省檢定付各種計器器械其他一般醫科器械御用命ニ應ズ 京城太平通一 大塚醫科器械店

胃腸藥タラコン

此タラコンは中世紀に於て神經衰弱の妙劑、延命長壽の奇藥として珍重せられたのですが村井敏雄先生は更に之れが胃腸に靈驗あることを發見せられ繁圓が故淺田宗伯先生秘法の製劑と配伍するに及び益々其靈驗を顯揚し以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて益々聲價を上げ今や內は漢方家を始めまつり上下各階級に外は米國及加奈陀を始め廣く海外各地に愛用せらるゝに至りました。此藥は第一に沈滯したる胃腸の功能を高めて胃酸アトニー胃擴張胃下垂等にて食物の胃腸に停滯する人胃腸の衰弱し運動する力が衰へて消化不良を起す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二に胃液を殖やし其分泌を旺盛にし胃液過多の人胃液の少い人賤い水や苦い水やゲップの出る人空腹時に胃部の工合惡く或は痙痛を感じ或は嘔吐を起す人等に靈驗があります第三にタラの一種の不可思議なる刺戟の力は胃腸に生じた悪性物を驅除し手術の外仕方なき病症にさへ驚くべき效果を奏します更に此藥の配伍を變へたる色々の病氣に神效を發揮しタラコン糖尿劑は糖尿病に奇效があり胃五特カタラコン湯は膈も治療の道なしとさる胃腸結核の下痢盗汗を治して大に體力を增進し衰弱すべき成績を現はします
◎實價 散藥劑藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓十錢、タラコン糖尿湯 胃腸湯 五特カタラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓十二錢、送料十二錢、郵外四十五錢

ぜんそく湯 つわり湯 タラコン本舗 東京市小石川區下富坂町廿番地 **無量壽藥園** (振替東京二〇〇二二番)(電話小石川二九五六番)

創業茲に十周年幾萬の愛用家諸君と共に本器の使命を全うせんことを期す

オキシパサー

本器は科學界の泰斗マイクルファラデー氏の發見唱導に係りダイヤマグネチズムの原理に基き大氣中の酸素を利用するに依る治療器にして使用簡便に

脈搏の強調整實を感じ疾病の根元を絕滅せしむる事に努むべき藥は特に多年の實驗に基づく治療效力著しく中の病成に多年の病苦を一掃す

効力永久にして器械代以外に藥品等の費用を要せず何等の危險なく婦人小供にも容易に使用することを得(脚氣、リウマチス、神經痛)

講病、心臟病、腎臟病、肺病、婦人病等の慢性病治療實驗例は申込次第無料贈呈す

血液の洗滌と體質の改造

實價正價金參拾九圓

オキシパサー總代理店 龍山驛前 居森松次郎 電話九〇五番
京城府黃金町一ノ六〇 取扱店 松本商店 電話三〇六二番
京城日報社代理部

東京市有樂町一ノ三 大日本オキシパサー商會

六月一日より
朝鮮線 除湖南線及咸鏡線北部
列車運轉時刻改正
改正時刻表は各停車場ニ掲出致置候
南滿洲鐵道株式會社

FAGOL

肺結核新藥 **ファゴール** 【說明書進呈す】

醫學博士 高橋順太郎氏發見

新藥ファゴールが肺結核、肺尖加答兒等結核性諸疾患の治療劑として最大の効果を有することは夙に學界の公認せられたる處なり。吉本醫學博士、中濱醫學博士、佐藤醫學博士、澄川醫學博士等は孰れもファゴールの卓効を賞揚せられたり。
▲全國著名藥店にて販賣 ▲無き時は直接御照會を乞ふ

一手販賣元 東京日本橋本町 **友田合資會社**

(社會式株藥三 元造製)

…平壤署で一齊檢擧した… [illegible]るもので一昨年七月本[illegible]道廳[illegible]爆彈事件にも連座した形跡があ[illegible]不逞[illegible]檄文等を撒布させ又富豪を脅迫して一人五千圓宛の軍[illegible]る現在脅迫狀を送つて約束の[illegible]喰つて逃走し金は其後各所に[illegible]沒し一切自宅に歸らず此山[illegible]ピストル七挺實彈三百發を購ひ之を部下に交付し暴威を逞しう[illegible]鮮人[illegible]協力して逮捕した共犯二十餘名は數日間に亘り拘禁され制令違反銃砲[illegible]前七時より東西[illegible]て執行し午前八時[illegible]地に向ひたるが[illegible]五十名は二十七日朝開城發[illegible]

愈々正式に伊太利を御訪問
伊國皇太子もまた御答禮に日本に御來遊

目下御外遊中の我皇太子殿下伊太利御訪問の電報正式に外務省に達せるが右に就き

霞ヶ關の伊太利大使館參事官プレスピール氏は語る『一昨日本國政府からも同樣の電報あり非常に嬉しく思ふ次第です日本國民の友情の厚いことは先年日本訪問のフエラリン・マシエロの兩氏が羅馬にて

皇帝陛下に報告した言葉にも繰返されて居ますから伊太利皇室も衷心御歡迎するでせう殿下の滯在は多分ローマのクイリナ宮殿と思ふ伊太利皇太子ウムベルト殿下は七月上旬米國訪問の

豫定なるが一旦歸國の上御答禮の意味にて日本に御來遊あることゝ思ひます』(東京特電)

今後の御旅程
白耳義和蘭より伊太利

東宮殿下大陸御旅行プログラムは未だ決定せざるも英國御出發後の御日數は大略左の如し巴里着

▲六月一日倫敦より巴里に御成り十四日迄御滯在
▲次に白耳義に成らせられ五日間御滯在
▲次に和蘭に成らせられ五日間御滯在
▲和蘭より巴里に引返され七月中旬迄御滯在
▲次に伊太利に向はせらるゝこと(倫敦發電)

最も高價なる財產である
海外に有する日英同盟

東宮殿下に供奉員中知名の某氏は新聞記者との會見の際語りて曰く東宮殿下は日英同盟は日本が海外に於て有する最も價値ある財產なりと御考へになられて居

府內紀念日
海軍講話をやる

廿七日は海軍記念日に相當する事とて府內の各小學校共恒例によりそれ〴〵其の記念の爲の講話が催されます、講演者としては當地に海軍關係者のない爲各校共多く校長之に代りて當時海軍の模樣など講演せらるゝ筈であるが日の出小學校では特に午後一時半から同校講堂に於て大原本社長に乞ふて日本海大海戰の模樣に就き記念講演がある筈 すべしと

電車の軌道竣工期
東大門光熙門間

京城電氣會社の東大門光熙門間電車軌道は目下工事中なるが六月中に竣工し七月一日より開通

李侯の長男
名乘り出た海春は親族會議で否定されたか

李海昌侯家に前代李夏銓氏の長男と名乘り出た李海春(六〇)がある事は既報の如くであるが李侯家では折り〳〵協議を重ねてゐたが李海春の長男說を否認したらしい尙李海春は市內某の知己で三十年來交遊し同問題も今回突發したものでなく餘程以前から計畫されてゐたらしい話もあり或は又同事件には何か伏在してゐることの噂もある何れ其眞相も判明するであらうと

綾部威嚇飛行で墜落して即死
政弘義勇軍曹の遭難

二十五日午前九時五十分岐阜縣下安八郡三城村大字加賀郡國道中仙道街道附近の上空四百五十米突より飛行機一臺墜落し機體は燒け搭乘者は即死せるを附近の農民が發見し北方大垣警察署に屆け出で同署より岐阜縣警察部に通知し各務ヶ原航空隊第二大隊に照會の結果右は二十四日福知山より演習飛行として大本教本部綾部の上空を飛翔し威嚇飛行を行ひたる同隊第二中隊政弘義勇軍曹操縱のモ式第二百七十九號機と判明したり報により堀少佐は兵卒を引率し自動車にて現狀に急行したり

遭難者政弘軍曹は廣島縣豐田郡沼田村政弘小一氏の息にして墜落原因は未だ判明せざるも突風に煽られ機體が空中にて分解したるもの如し

他にも一機墜落
生命危篤

岐阜にて慘死したる政弘軍曹に前後して福知山を出發したる陸軍曹操縱の第三百七十六號機は二十五日午前九時滋賀縣阪田郡醒ヶ村上空飛行中墜落し操下軍曹は泥濘中に半身を埋め重傷を負ひ生命危篤なり機體は滅茶〳〵に破壞されたり(大阪電報)

小切手の請求訴訟事件
科料五十圓の宣告

高陽郡龍江面貿易商徐景俊から去る三月仁川仲買人當時府內苑洞二八安鎭健を相手取つて訴額六千圓の

小切手金請求訴訟を提起した理由は昨年四月殖產銀行仁川支店宛振出の小切手を振出されたが預金不足で拒絕されたので答辯には支拂拒絕の理由を記載し當然小切手面になさねばならぬのに

符箋記載となつてゐるから不適法として應ずる譯には行かぬとに對する判決は原告が小切手提示期間內に支拂拒絕作成若しくは之に代へ小切手面に拒絕の證明書記載を

爲さしめぬ場合は適法を缺如するもので請求は失當であると云ひ以上大いに考慮すべき法律問題であるが同時に該民事々件から被告安鎭健が該小切手振出した日に預金が

僅か三千圓である事が發覺し裁判長から檢事局へ通知(告發)となり右は商法違反として花村判事の審理となり廿五日商法第五百卅六條に該當するものとして科料五十圓を宣告さる

東京相撲來鮮期
常の花千葉崎一行で 六月中旬頃

東京大相撲の地方巡業は栃木大錦一行の渡來を初め數組に分れ朝鮮へは常の花千葉ヶ崎一行と決定し京城では六月中旬

鳥料理喜久家主人舊龍ヶ崎の引退興行として吉例通り櫓太鼓を響かせて花々しい初夏の大空に興行に京龍の角狂を熱狂させる相であるが場所は從來の明治町東拓前廣場が使用出來ぬので本年は長谷川町の京城商業會議所裏の廣場か又は貞洞にある本社所有地廣場かを使用するらしい見込とか

全鮮料理業大會
廿六日公會堂で發會 三業同盟大會と改稱

全鮮料理屋同盟大會は既報の通り廿五日幹事會を序幕に花々しい京城の大會を廿六日長谷川町京城公會堂で開催された

何しろ朝鮮としては初めての計畫なので鮮內各地當業者の意氣込も凄じく在城官民有力者を顧問として數十の主催者側委員は連日東奔西走、大會開催準備に忙殺されてゐた味の素本舖寄贈の紅白の歡迎門やら彩美しい小旗が長谷川町通りから

會場へかけて裝飾美々しく會場には壇上には庖丁の神を祀り神酒を供へ屏風を張らし莊嚴の氣分を釀す。地方よりの大會出席者は遠く全鮮から約九十六名京城側は廿七名主催者側六十名出席し務局の

山口高等課長、大垣京畿道警察部長、齋藤府尹等招待の官民百餘名に達し正午着席、主催地委員長に一日園田澤田清氏開會の挨拶を述べ幹事會の決議に依り料理屋、遊屋業者同盟會に新しく貸座敷業者參加に決定し名稱も三業同盟大會と改稱し全鮮三業者の連盟が堅く堅められたのである。

拍手に迎へられて開會の挨拶終るや庖丁の式に入る庖丁式は料理人の最も誇とする生間流古庖丁式に則り祭壇前で淸香料理人常太郎氏副人天眞樓料理人中島京太郎氏後見人松葉亭料理人藏要氏、

京城料理人取締小櫻吉松氏嚴かな庖丁の式を擧げた咳一つ響かざる烏帽子の前垂の料理人が庖丁の手振も鮮かに嚴肅な中で陽の鯉の庖丁の式あり大會參列の一同聖盃を飲み約三十分に亘る古式を終了一同ビールの盃を擧ぐるや牧山名譽會長來賓の各地代表諸氏の祝辭あり公會堂東の空地で一同

記念撮影をしてから午後一時餘興場である本町京樂館に趣き京城三務番の美妓連の舞踊天勝海老一鐵五郎等の華やかな餘興に移つた

◇…京城府廳の蠅除宣傳振り…◇

無期延期となつた
―所澤長春間長距離飛行―

所澤長春間長距離飛行は支那政府と交涉中なりしが都合に依り無期延期となり今後機を見て實行する事となりたる旨陸軍航空學校長より新義州守備隊長宛通報ありたり(新義州電報)

鮮人學生の脚本『金英一の死』
三幕劇で檢閱願出る

去る二十三日朝鮮人學生たる道友會員早稻田大學生金基源、高等通稻外數名が警視廳特別高等課長に脚本金英一の死と云ふ全部朝鮮語で書いた三幕もの・檢閱を願出た之は

同友會が朝鮮內地を巡廻興行するに用ゐるので朝鮮總督府へも同廳を通じて諒解を求めたいとのことで同廳では朝鮮內地に於ける興行に對し何等權限はないが兎に角一應通讀すべき

旨を約したりと云ふが之に就き石井特別高課長は曰く其脚本はまだ全部は通讀せないが今迄見た所では何等取締るべき不都合な點はないが勿論內地と朝鮮とは所管も異なるを以て同一には律することは出來ないから朝鮮の事は何んとも言へない云々(東京特電)

李王職動物園に珍らしいお客さん
虎クンやペルカン孃や猿さん等が新に來た

今度李王職動物園に印度產牝三歲の虎一頭及珍しい(ペリカン)(伽藍鳥)二羽が來た、之れに就き今村庶務課長は語る『動物園の虎が大正七年に死んだ後は手に入らず物足らぬ感があつたが

今度ペリカンと共に三千圓で購入し一週間前到着した其他新來の日本猿四匹及鶴鶉一匹も同時に購ひ入れ一般の觀覽に供してゐるペリカンは美しい淡紅色で主として歐洲南部亞弗利加北部の海洋河口に產するので內地朝鮮にも稀に一種のペリカンが來た事もあつたが今度のペリカンとは全然別種のものである此の鳥は

鵜のやうに口嘴が長大で下口嘴に護謨の如く伸縮する袋狀の膜を張り又脚の趾が四本とも一枚の膜で連り一見他の水鳥と區別する事が出來る同鳥は水を游ぎ或は口嘴の袋で能く魚族を掬ひ食ふ事の出來る便利なものである又時には數十羽一列になつて

魚族を一方に追窮して一時に掬ひ取るなどの知惠もある一見頗る々しい不恰好であるが一旦飛び上れば强大なる飛翔力を出し頭、頸は肩の間の凹所に入れ脚は尾の下に擴げて體の中心を取り氣流に乘じて遠方迄渡つて行く事もある繁殖期は孤島其他安全の場所に

多數群を成し地上に巢を營み二三個の卵を生む南米ペルーの島などは之等の群集地である雛を育てるには一度食つた半消化の食物を嘴の袋に出し雛は袋の中に頭を突き込んで食ふ而白い鳥である中古西洋では母鳥が自ら嘴を以て胸を裂き迸しり出る血で

雛を養ふと考へられ犧牲と慈愛の表象として其形を基督教僧侶の徽章に用ひられた事もあつた同園のペリカンには一日一羽宛に三四百匁の鮮魚を與へてゐる』尙園には丹頂鶴が一羽の子を生だ爲大池の水を切落して溺死を防いでゐる丹頂鶴や

雁も亦目下巢籠り中で近い中にお芽出たうがある筈で目は二十二日夜牡を生み雛子共健康であるし河馬は孕娠中で八九月頃分娩する由、因に虎が同園に到着した際は今迄元氣のあつた釣や豺は三日許り餘り

食物も採らず身を縮めてゐたと云ふ最近動物園觀覽者多く新來の珍客などは一層愛嬌がよい

アソール谿谷の御釣魚

二十三日朝皇太子殿下には若葉の馨高き間道を自動車にてアソール公爵邸より阪路を下られ奔流巖に激する所に釣魚の綠を乘給ひたり此所四邊の風光は我が木曾の上流に似て幽邃閑雅の谿谷なり崖の上に巖を生じ野兎は戲れ殿下を覗ひ奉るが如く森の彼方に出沒し殿下には直に三尺餘の鮭を釣らせられたるが公爵は馴れたる事とて三尾を獲たり斯の如く殿下には幽邃なる谿谷にて心行く許り御格鬪の美しき天然に包まれ給ひたり(ブールアゾール電報)

京龍間電車賃統一問題
年一割の配當
一區五錢は世界無比の高價 獨占事業が負擔すべき義務

電車賃均一問題は益白熱化し龍山市民代表委員十氏は獨り龍山の問題にあらず京城廿五萬市民の消長に關する重大問題なりとて飽く迄貫行を期すべく在城京電會社當局に於て反省する處なくんば更に輿論を喚起せんが爲め宣傳講演を開始し一面に於ては東京に委員を特派し京城電氣會社長大橋新太郎氏に會見の上直接交涉を開始し初志の目的を貫徹せずんば止まざる形勢を呈し、目下それ〳〵活動準備中である右につき實行委員たる京城府協議會議員

大村百藏氏は昂然たる態度で左の如く語る

京城電氣會社が獨占權を附與されてゐるのも一面公衆の利便を圖るべき義務をもつて居るのである凡そ都市に於ける電車經營の如きは公衆を基礎とし國利民福の爲に天下の公道を國民に無償で

乘車交通の利便を與ふるのが此種經營上の最後の理想である、然し未だ現在に於ては豫算の關係上賃金を徵收するに外ならないのである、然るに獨占權を有する京電が純然たる營利會社の如く我利を圖るに急がしく九年度の如き株主に對し

一割の配當をなし恬として公衆を顧みないのは言語同斷である、當局の語る處に依ると餅や饅頭が一個五錢する物價高騰の現狀だから僅五錢で二三哩を乘車し得るのは廉價だと云ふが斯は實に市民を馬鹿にした暴言であると云はねばならぬ

今日一區域五錢と云ふ高價を徵收してゐる電車會社が何處の國にかある、實に京電は世界一流の高價を徵收つてる、剩さへ車臺の不完備なことは驚くべきである、吾人は强て無計算なる經營を要求するのでない、

國家的社會的に公衆の爲め提供されてる電車交通事業は須らく公益福利を理想とせよと云ふので若し市民の要求に應じては經營し難いと云ふなら府營にするとか將又豫算の補助を市民に仰ぐも敢て差支ないと思ふ、京電會社が朝鮮に於て經營して居る事業は

京城以外に馬山鎭海等の兩地は非常に經營難で現に缺損しつゝあるのを京城市內に於て利益を上之を充當して居るでないか言はゞ京城市民は地方の缺損まで負擔してゐるのである

此等の點み部內に擴張に計上し獨占事業たる理想の見地から經營すれば株主の配當は年五分乃至六分位であらねばならぬ京電會社の株券の如きは一種の公債證券と見做して一つの世襲的財產と見るが妥當である

然るに當局は純然たる營利會社の觀念で經營するのは時代錯誤も甚だしいと言はざるを得ない、均一實行の爲には吾人は市民を代表して何處までも實行を期する覺悟である、內地の都市に於て斯かる問題を

喚起せられた場合には例の電車燒打ぐらいの騷擾を免れないが京城市民は斯樣な騷擾に出でずして穩健なる主張を以て徹底的の努力を盡す方針である云々

少年の竊盜
直に捕はる

二十六日午前九時南大門小學校今村訓導が體操授業のため職員室に背廣上衣を脫ぎ置きたるに

ポケツトに入れ置きたるニツケル時計百五十圓預け入の貯金通帳及印鑑の盜難に罹り居るに驚き早速派出所へ屆出しが本町署よりは牧瀨刑事取調べしに外部よりの盜難らしき

形跡あるより直に南大門郵便所に到りたる處十五六歲の少年が五十圓の貯金を引出しつゝあるを不審に思ひ取調べしに今村訓導の盜難通帳なれば直に引き捕へたるがニツケル

時計は既に北米倉町毛利質店に入質せるを自白せり右犯人は府內西四軒町八四番地に同じ太郞長男惣男(一五)とて昨年西大門小學校を卒業せるものにて今回一月にも竊盜にて拘引されたる事ありと

家出した女
子を連れて

龍山漢江通六番地軍司令部前與本職田口深一妻ノブ子(二四)は二十五日午前七時頃より正午までに至る間に於て夫不在中、長男文雄(二)を連れ無斷家出したとて深一から龍山署に搜索願ひを出したが裏面には家庭の縺れがあるらしいと

奬忠壇茶店
サクラ、日本兩ビール會社が特設

京城唯一の景勝奬忠壇には今迄喫茶店の設け無かりし爲最近日本ビール並にサクラビール兩會社に於て壇內に喫茶店を設くることゝなり府の認可を得ることに決まれるを以て近く日本ビールは瓢簞池の橋傍に二十坪のサクラビールはトラツク下に十六坪餘りの風流家屋建築工事に着手し來月位には竣工遊客を呼ぶことゝなるべしと

街上悲喜

○自動車屋專門の竊盜 府內中林洞一五五番地栫命宅(二一)林洞一五五番地張大吉(二三)は共謀し市內各所の自動車屋に忍び昨年八月より今年四月下旬まで自動車附屬品を專門に竊盜せるが十件二百五十圓に達したるが押へられ本日檢事局に送られたり

○騷てる狐の甘い汁 忠淸南道岩洞面柳亭里鄭玉三(二〇)は勞働の目的にて來城中五月十九日南大門驛にて豫て知り合なる忠淸北道永同郡金秉一と行き合ひ相談の上府內三角町櫻島旅方に同宿したるが金秉一の熟睡中手提鞄を竊取逃走中南大門派出所巡査に捕へられ竊盜罪として本日檢事局に送られたりと

○宿料を踏み倒す 福岡縣生れ當時龍山漢江通新玉旅館止宿坂本正三(二八)は去る二月二十八日より同館に止宿し宿料を支拂はずして去る十五日姿を晦まし行方不明なりとて館主から龍山署に訴へ出た

○電車で怪我 永登浦驛鐵道舍宅二の二上田彌市(六五)は二十五日午後八時十分東大門より新龍山行第八十六號電車に乘り龍山驛前進行中飛降を誤つて墜落顏面に負傷の前上齒を打かぎ鐵道病院に入院目下治療中

人さあつまり

○淸香園で圍碁會 來る廿九日正午から淸香園で開催される圍碁大會には東京青年棋客柴山二段山三段の手合せあり尙當日の競技は有賀光豐、宮本藤次郎、松崎時勉、秋吉富太郎、淺野長判は紀本三段なりと、因に丸一男、妹尾吉、福田龍の諸氏で秩父屋、三中井、平田、大阪屋、三越各商店では優勝者に賞品を寄贈すと云ふ

○ゴルフコース開始 府內孝昌園にある朝鮮ホテル『ゴルフコース』は此の程落成したるを以て來る六月一日より使用を開始する由なるがコースの使用料は一日一人に付一圓月極め五圓年極め二十五圓にしてクラブの使用料は一日一人につき五十錢なるが希望者は同ホテルに申込まれたしと

○家族慰安會 京城遞信協會支部にては來る廿八日午後六時より府內公會堂に於て支部會員の家族慰安會を開催する由

法曹撞球會

在京城判檢事で組織されてゐる撞球會春季大會は去る廿二日午後一時から京城俱樂部で開催したがゲームは五十で地方刑事部の西村判事が五人拔二回で優勝し一回で一等賞を得地方刑事部長伊東等は地方判事五人拔一回二等賞となり三五等富永覆審判事八時幸藤地方判事七一境檢事正八等橫田高法判事九等河村覆審檢事十等伊藤地方判事十一等太宰地方判事の結果で閉會後同所で上で晚餐、宴が散つたがメートルが上るに從れ賞品(ビール)は全部呑んで了い頗る盛會であつた經過の概評を聞くに[illegible]ば最も勝負運の惡かつたのは齋藤院長で豫觀されこ案外味の宜い弱でなかつたのは河村檢事自惚が强くし一等賞を自信してゐた太宰判事が殿りを承つたなぞは面白い對照であつたさ

運動界
學士會對天狗 ドロンゲームで終了

京城學士會對京城天狗俱樂部野球試合は廿五日午後五時より京城中學校運動場で開催、兩軍力戰六對六の同點にて暮色深く暮めたので遂にドロンゲームとなの終了

日本選手上海着

極東オリムピツク競技大會日本選手一行を乘せたる八幡丸は二十四日午前九時無事上海に到着し日本選手一同一旦指定の旅館に落つきたる上午後二時打ち揃ひて新公園の競技場に赴き多數觀衆の前にて夕刻迄猛烈なる練習を行ひたるが何れも元氣頗る旺盛にして戰はざるに既に敵を呑むの概あり(上海電報)

精釀味淋 九重 石川八郎治製 代理店 京城明治町山邑京城支店

ゴム靴宣傳賣出し 大暴落んだ此安値 勞働用短靴 紐靴 一圓七十錢 ▲勞働靴は短靴二百足限特賣す ▲紐付短靴 ▲深ゴム靴 ▲堅牢上靴 二圓五十錢 二圓五十錢 一圓半 送料は一圓前納の事 販賣卸賣 御相談可仕候 東京日本橋橘町(電車停車場前) Ⓜ本山ゴム靴卸商 御送金は振替東京六二八五番

好評 目藥アドラ(全國藥店に有り) 定價 二十錢 三十錢 五十錢 キヽメは一等 高峰博士發見世界眼科大醫稱讚眼科靈藥アドリナリンを主藥とす(全國藥店にあり) 東京角牙 泰昌堂藥舖

鮮滿一手發賣元 タオル ハンカチーフ 卸商 上月商店 京城若草町 振替京城五三三一番 電話一〇三五番 エムテー印 撚糸製織タオル物 立鹿印タオル 白無地特製

廣告 開業十週年紀念トシテ左ノ通リ勉强仕候 一、宿料御一泊金貳圓均一 一、銘酒御一本金十八錢 一、キリンビール一本金三十五錢 一、サツポロビール一本 一、サクラビール一本金五十錢 以上 南大門驛前 岐阜屋旅館 電話一五一七番

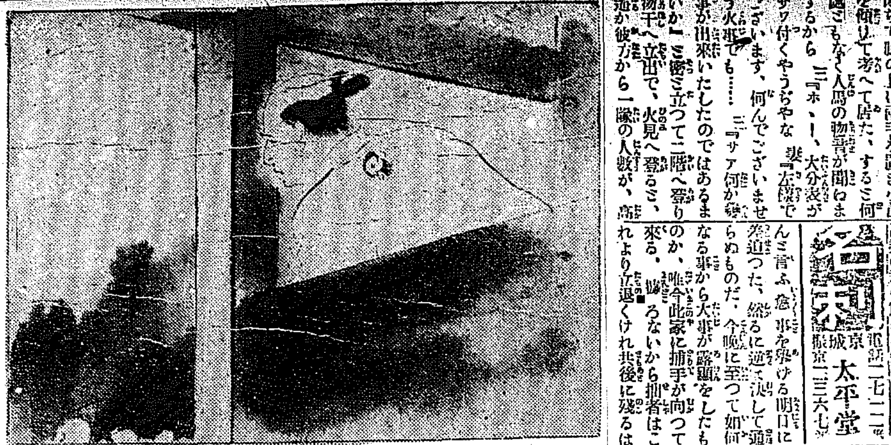
製造所ヨリ需用家へ 見落す勿れ ◎第一回特價奉仕 ●保險付自轉車チューブ 廣告の物 五千組に限り 一組金壹圓五十錢 にて申込順に一組より急送致候 前金に限り送料不要時明記の事 賣切の節は謝絕!! 見切品に非ず 合資會社萬歲ゴム工業所 大阪江戶堀北通一丁目 電土佐堀 三六五九 三二八六

男女强壯劑 GOSPEL ゴスペール 神經衰弱 陰萎 性慾 精神的 早漏 夢精 遺精 射精 發賣元 東京市下谷區長者町 吉田

慶安太平記

第一九一席　小金井芦洲講演

ピタリと河鹿の啼く音が止まつたので柴田三郎兵衛は怪しみ、三『ハテナ、何んで啼き止んだのか知ら、別に恐ろしい物音もせん樣であつたが……變なこともあればあるものよ』と兩眼を閉ぢて膝の上に兩手を置き小首を傾けて考へて居た、すると何處ともなく人馬の物音が聞ゆまするから　三『ホヽー、大分表がザワ付くやうぢやな　妻『左樣でございます、何んでございませう火事でも……　三『サア何か變な事が出來いたしたのではあるまいか』と密と立つて二階へ登り物干へ立出で、火見へ登ると、遙か彼方から一隊の人數が、高提灯を打ち振り人馬の乘込む樣が能く見ゑます、柴田の所へ捕方として向つたのは本郷の大根畑に住居をして居る旗本で近藤石見守殿へ御沙汰になりましてこれが多くの家來をば召連れ、今柴田の許へ取詰める樣子を見て梯から降て來て三郎兵衛ツと太き吐息を致して居る、妻『已所出火は何れ……　三『イヤく別に出火ではない、ア、致し方もないものだ、女のお前に言うて聞かせても詮のない事であつたが、今こそ大事を打明けて話しをする、お茶の水の丸橋とは妙なことから縁になつて刎頸の交りを致して居つたが彼は廢　牛込の由井正雪方へ出入をする正雪は曲者、交る間には禍　其身に及ぶからと一度ならず意見をしたけれども、更に聞き容れず、遂には妙な意氣づくから拙者も正雪に近付いて揚句の果ては大事を企てた、夫れは三代將軍御他界のお隙に乘じ好い機會として四代將軍を奪ひ、江戸市中を燒き立て、尚京大阪其他で事を擧げ、徳川幕府を顚覆して王政の昔に戻し、一天萬乘の君の宸襟を安んじ奉らんと言ふ愈々事を擧げる明日に差迫つた、然るに逆て決して通らぬものだ、今晩に至つて如何なる事から大事が露顯をしたものか、唯今此家に捕手が向つて來る、拙者はよんどころないから拙者はこれより立退くけれ共後に殘るは女子ばかり、召捕の役人が罷り越したならば必ず手向ひを致してはならぬ、彼等が縄打つと言つたら縄に掛れ、引立てる所まで引立てられて神妙に致して居れ、知らぬは誠のことであるから其趣きを申立つたなら一時は牢獄の苦しみあつても又許される時もあらう、拙者とて長く逃れて居ることは出來ぬ、縱し逃れ得られたとしても、自分から時の宜しきを計つて名乘つて出で白洲で再び逢ふこともあらう必ず心得違ひをせぬやう、ア、天なり命なり…』落付き拂つて斯く述べたる時に、事の意外に驚いて妻は暫時言葉もなかつた　妻『火急の場合何と申上げる言葉もございませぬ、仰せの如く致しまする程に家の事には御心配なく少しも早くお遁れ遊ばせ　三『オ、克う言うて呉れた、然らば』と三郎兵衛は立上る、柴田三郎兵衛は先づ有金を取出して其中の幾分を割いて家族の當に致し、殘りは旅の用意として胴中なし、旅裝もソコくに裏口から抜け出しました時は、未だ捕方の方は人數でも待合はせて居たものか、柴田の宅へ充分の堅めが付いて居りませんでした一味徒黨が後に鈴ヶ森のお仕置場で多數磔刑に上つた時に、此悲痛の磔刑柱の下へ來て立派に腹掻き切つて相果てたのが此の柴田三郎兵衛でございます、英雄の末路また憫れむべきかなどうも事敗れては致し方がございませぬ



京城　太平堂　電話二七二一番　振京一三六七

美術金指環製作販賣　土橋金光堂　京城本町二の一（明治町通）電話一五二二番

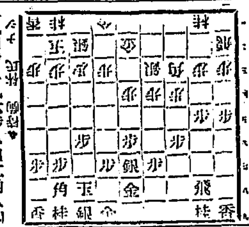
印入半天　京城南大門通一丁目（丁子屋前）　專門　若宮染工場　京城魚市場隣　電話一八五七番

將棋新手合(二)

於龍山柴榮會例會席上

香落　初段　△關田　二段　▲林玉吉（龍山）　勝敵（龍山）

圖は前號指了迄の局面　△持駒　關田氏　ナシ

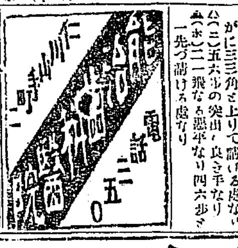


△九四歩▲九六歩△四一角▲四六銀△三一飛▲五五歩△六四角（ハ）▲二四歩△同歩▲同飛△四五歩▲同銀△三三桂▲五六銀△五五歩▲六九歩（ホ）△五六歩（ニ）▲六四銀△同歩▲二一飛（ホ）

（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ハ）六四角は少々無理なり此處桂がに三三角と上りて請ける處ない
△（ニ）五六歩の突出し良き手なり
▲（ホ）二一飛なる惡手なり四六歩と一先づ請ける處なり

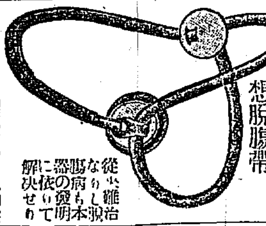


五月廿八日（舊曆四月二十一日）
▲土曜日 ▲辛卯 ▲四綠 劍鋒 辰巳 ▲赤口 ▲女宿 ▲開

▼四綠▲進むよりは守るに利あり目上の意に從うて萬事上首尾
▼五黃▲秩序を追うて進まざれば面白からざる結果に陷り易し
▼六白▲薄氷を踏むが如く危險を意味する日午前は凶午後は吉
▼七赤▲餘所々々しき事多く實共に擧がらざる日新事は不利
▼八白▲吉凶共に相半す自重せざれば大破れを來すこと心得べし
▼九紫▲順調にして欣快平生は破るゝ事柄も此日容易に成就す
▼一白▲目的通達の日旅行轉宅開業は素より入學金談結婚等吉
▼二黑▲何事も進み過ぎては失を招く日新事見合散財を戒む
▼三碧▲油斷さへせずば諸事當の効果あり女子は獨立にも

大慘落の本場銘仙　一反の値　四圓八十錢

過去十年間呉服類の見切賣を以て特色となる取引をして居る東京日本橋區本石町一丁目吳服問屋の關谷商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中の不景氣の今日多々倍々安いものが流れ込み現に一本も交りなしの受合本場銘仙が一反四圓八十錢と云ふ嘘の樣な掘り出し物、此際是非振つて御愛讀者に勸む、試す必要あり同意の方は男女別年齢を記しハガキにて申込ば直に代金引替郵便にて送る由



大キン玉治ス　小柳式理想脱腸帶

從來難治なりし脱腸も本器の發明に依て解決せり

求の節特許理想的の印に御注意　大人用參圓五十錢　小兒用參圓

京城本町壹丁目五一　手足專門製作　整型裝置器一式　高野義肢製作所　振替京城四六六〇番

イザ　といふ時　キキメのスグ判る　家庭旅行に必要な代表的懐中藥は　寶丹

定價　金廿錢　金卅錢　金五十錢　金參圓　金貳圓　金五十錢以上に寶丹匙添附

（全國各藥店に有り）

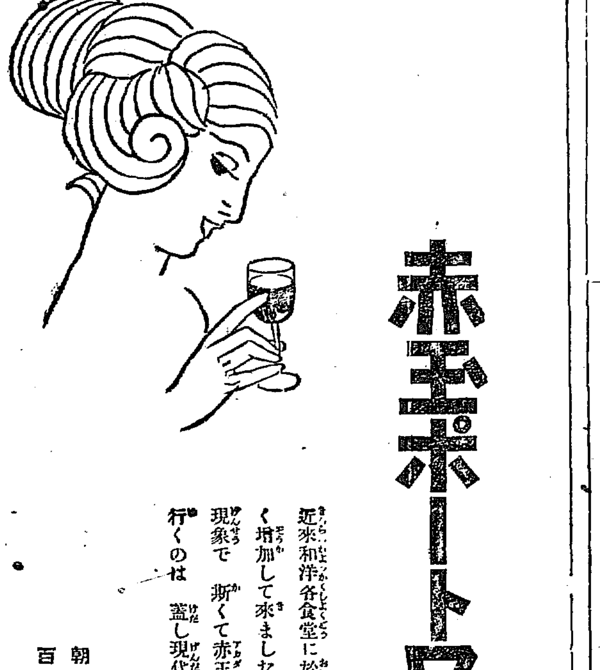
守田治兵衛　本店　東京下谷池之端仲町廿七　振替東京二九八五番　支店　大阪市南區平野町一ノ四　振替大阪五七七三九

拜啓益々御隆昌の段奉大賀候每々格別の御引立に預り以御蔭日々隆盛に赴き居候段御芳情の賜と深く奉感謝候就ては今般時代の要求に從ひ新規事業として弊社内に計器部を設け左記出品取扱中上候に就ては計器として人命を托するに最も正確なる物を選び迅速且つ低廉なる價格に奉じ聊か斯業界に貢獻致度を以て相勉め可申候何卒多少に不拘御用命被下度必死の努力を以て奉勞々御引立の程如斯御座候　敬白

下關市岬之町三十二番地　日本漁網船具株式會社　計器部　電話特長一〇一三番　長九一二六番　長九一二六番　振替貯金口座下關三〇八番

營業品目
スタンダードコンパス、同上部分品、デフレクター、クロノメーター、クロノグラフ、バロサイクロノメーター、テレグラフ、セキスタント、バロメーター、ナイトグラス、テレスコープ、アジマスミラー、アジマスサークル、ディープシーサウンディングマシン、同上部分品、シップログ、同上部分品、インディケーター、同上附屬品、船用時計、其他航海用測器器械器具附屬品一式並に修理檢正檢定

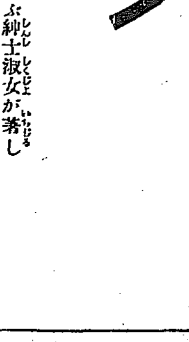
理化學諸器械一式
Ⓚ
仁川本町　北島藥店　電話二三四・振替京城六七番
京城本町永樂町角　北島藥店京城支店　電話七六一番
藥種賣藥卸商



赤玉ポートワイン

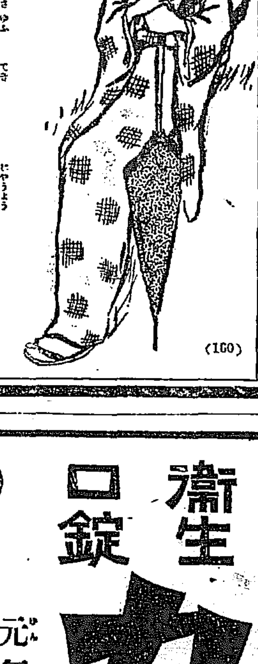
近來和洋各食堂に於て赤玉の一杯を呼ぶ紳士淑女が著しく增加して來ました　此一事は國民健康上最も慶ぶべき現象で　斯くて赤玉の一杯が健實に實際的に愛用されて行くのは　蓋し現代生活の一進歩であらねばなりません

朝夕の一杯　百藥に優る



160

今日の笑顔



美乳

必ず色白くなる！
必ず美しくなる！
必ず心から滿足！

婦人幸福の第一歩は日本に初めて出來た美乳を先づ一瓶試さるゝにあります、從來有觸れた化粧品の類と根本成分を異にした不思議の白色乳劑である證據には朝夕洗面のあと、湯上りに一滴づゝ常用せらるゝに伴れて生地から色白く美しくなり今迄性來の色黑にすつかり悲觀してるたのが忽ち變る今日の笑顏、是非共試して御覧！

朝夕一滴づゝの常用で　後天的白色美の發揮！

(160)

登錄商標　猪印

綠綬褒章御下賜

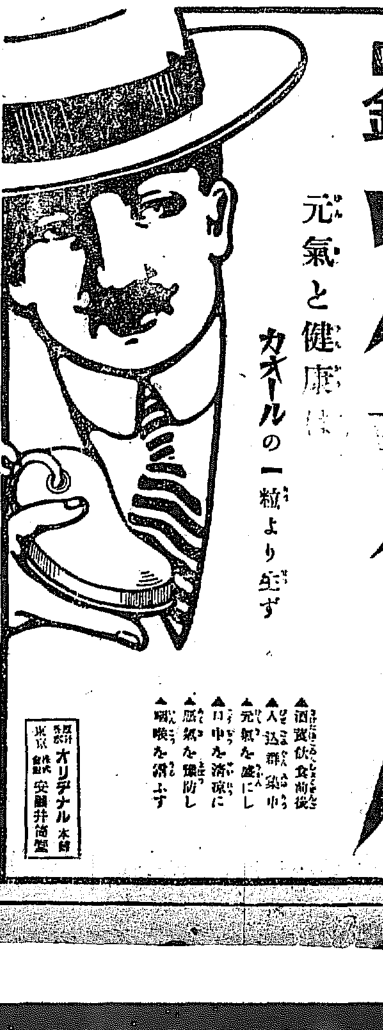
安住かとり線香

直線形及渦巻形各種

直線形は例年通り一函每に景品券附

猪印のみとり粉本舖　株式會社安住大藥房　大阪市北區宮田町　電話北二三五〇・二三五一

▼最寄の藥店荒物屋等で御買上を乞ふ

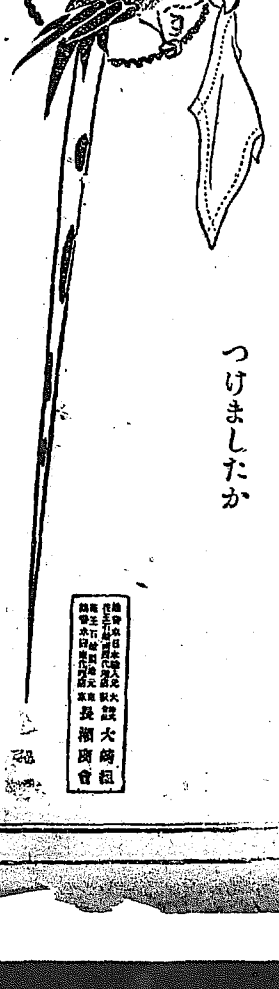


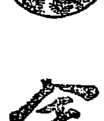
衛生口錠　カオール

元氣と健康はカオールの一粒より生ず

▲酒賓飲食前後　▲人込群集中　▲元氣を盛にし　▲口中を清涼に　▲感冒を豫防し　▲咽喉を潤ふす

原料發賣　オリヂナル本舖　東京　株式會社　安藤井筒堂





オハヨー

今日もハンカチに金鶴香水つけましたか

赤函　佛蘭西土產　金鶴香水　新發賣

製造元　日本橋　大崎組　發賣元　長瀬商會

綿糸貿易　[illegible]

連絡船乘客　[illegible]

財界波瀾期の東拓（二）

石塚總裁演說

土地經營狀況を述ぶれば九年度末現在社有地面積九萬六百五十八町步餘にして之を前年度末に比すれば一萬二千百三十六町步餘を增加せり其の增加したる一萬二千餘町步は蘭領南ボルネオに於て將來同方面に於ける事業の基礎を得べく獲得したる

七十五箇年の　租借地なり向後充分なる調査を遂げ漸々事業の步を進めんとす爾餘の土地は朝鮮に於ける社有の農業用地にして前年度と大差なし、朝鮮の農業改良に付ては水利事業の促進、改良種子の普及施肥獎勵、耕作法の改良等各種の努力をなし土地收益の增加を圖りつゝあるは既に周知の事にして茲に贅するを要せず、唯九年度の作況に付一言すれば朝鮮に於ける稻作は播種期、挿秧期に適雨を得作付面積に於ては相當の增加を見たるも七八月の候に於ける南鮮地方數回の水害と米の主產地たる全羅南北道地方の蟲害に因り豫期の作柄を見るに至らず當社小作料の如きは前年度の凶作に一萬餘石の增收を得たるも尙平年作の收穫に及ばざる狀況なりき、小作料の調定及び收納に當りては地方民心の動搖せる際其の影響如何を顧慮したるも幸ひに

順調に進行し　洽ど完納に近き收納成績を擧ぐるを得たり、造林事業も逐年進捗しつゝありて其の經營面積は山林三萬六千餘町步、竹林百八十七町步餘なり而して移轉手續未完了の爲本決算に計上するを得ざりしも本期中咸鏡北道城津附近に於て五千八百八十餘町步の山林を新に買收したり、山林の經營は完成したる朝鮮の山林造成に貢獻し得ると共に十年の後に於ては本社の收益財源として多大の貢獻を爲すものと信ず未墾地の開墾に付きては前年來工事殘額に係り平安南道璿岡郡に於ける約百五十町步及全羅南道務安郡に於ける二百六十町步の開墾は略工事を完了する迄に進捗し遠からず耕地に編入に至るべし其の他未墾地の百町步に對しては漸く工事の設計を進めつゝあり

本社の移住民　は九年度末に於て四千六十六戶を算し內本期收容に係るものは三百二十戶なり移住民の成績は概して良好にして勤勉熱心に農事に從事し殊に既往數年間の好況時代に漸次經濟の基礎を形作りたる者多く生計狀態漸次良好に趣きつゝあり唯本期に於ては穀價激落の爲且收納穀物の販賣困難なりし爲貸付金の償還成績良好ならざりしも事情止むを得ざるものあるを認めざるべからず、移住民と朝鮮人との關係は概して良好にして一般農事改良副業の獎勵等に貢獻する所少からざるは何人も認むる所にして邇來朝鮮人の思想變化に依り從來の如く

自作の小農　を移住せしむるは考慮を要すと認めらるゝに依り向後は二町步の土地を割賦する作農移住民を廢し數るものを撰擇し一石に對し五町步內外の土地を讓渡し中農たり得べき農家を移住せしむることに其方針を改めたり

京取積立金是非

成績を示しつゝある京取市場今期配當が昨紙所報の如く三割二分見當は恐らく市場當局の豫想に近きものなるべし而して三割二分見當が現今の成績に鑑みて又

將來の成績　を豫想して果して適當なるや否やは別問題として一部株主間には四割配當の不當ならざるを主張する者なり然るに重役の意向としては新築市場に對する償却に就て法定積立金以外に利益金の控除をなすを要すとの見解を持し居れるが如し而して償却積立をなすことは株主に於ても強ち反對せざるべきも根本原則として現物市場は特に此際法定積立金以外に積立をなすを要するや否やに付ては多少議論ある所にして

積立反對論者　は配當平均準備積立金の如きを設くるは無用なり內地に於ても取引所中法定積立金以外の積立金をなせる例なし積立金の多きは會社の確實性を具備する要件なるも一面には株式相場變動の範圍を限定する結果市場繁榮の因とならずと云ふに在り之に反し

積立必要を　唱ふる者は成績現在の市場は取引所と異り賣買に關する賠償責任なきも證據金に對しては有限的に責任あり且又現行假渡金制度運用に就ても相當額の積立をなすが最も安全なりと云ふに在りて配當問題は其決定如何によりて株主總會に於て一問題たらん形勢あり

對露貿易增加

日露協會の調査に依れば大正九年下半期に於ける輸出總額は千百七十七萬一千圓にして之を同年上半期に比するに二百四萬九千圓の增加なり又輸入に於ては百二十三萬二千餘圓にして之を前半期に比するに五十六萬九千圓の增加なり輸出增加の原因は米穀綿麻布類毛皮等にして輸入の增加は機械類の增加にある

京城麻布値段

麻布は時期關係に入荷せるものは大陸地方に直行消化されたる觀ありて新規入荷を見つゝありしが今や京仁に於ける麻布在荷は概算五千個位にて前約四五十萬圓なりと云ふが麻布中主要なるもの、相場左の如し

京正品	一個	一三六
晉昌		一三五
益昌		一三四
茂昌		一三二
昌		一二八
和德		九八
復源		九六
紐背紗上		九四
同	下	九〇
同	上	四六
盛正泥麒		四三
盛松興麒		一一
細背紗上		一一
同	中	一〇〇
同	下	七〇〇

殖銀債券發行

殖產銀行は六月一日第十一回債券二百萬圓を發行する由なるが右は既に引受先決定せるを以て一般公募せず其內容は左の如し

一利率	年七分五厘
發行額	平價
償還及期限	大正十一年六月一日據置大正十五年六月一日迄
利子支拂	六月一日十二月一日

金組指導方法

京畿道金融組合聯合會の所屬組合指導方法は文書指導を主として從來は會員全部を出張調査することは能はざりしが大正十年一月より聯合會の所轄を變更し組合の施設事項本會通信質疑應答論議研究人事消息其他執務上の參考資料等を掲載し本會と會員の連絡を圖る方針を樹て居れりと

大昌貿易總會

大昌貿易株式會社は今月廿五日午後六時より市內明治町支店に於て第五回定時株主總會を開き大正九年度決算報告及び其他の議案を可決したるが當期純損金十二萬六百卅五圓六十錢は別途積立金及び前期繰越金と差引四千百八十二圓五十三錢を後期に繰越したり

○京阪金利　二十五日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一八、七	一七、〇〇
翌日物	一八、〇〇	一七、〇〇
六十日物	一四、〇〇	一五、〇〇
普通割引步合	二四、〇	二三、〇

○鮮銀券日報　二十五日現在左の如し

發行高	九九、一九八、三七
正貨準備	五〇、三九一、七二四
外貨其他	[illegible]

金剛砂

◎現代的でない宣傳とやゝ現代人の尖がつた神經にピント外れてきゝめがあるとでも云ふのであらう▲天然縫と間違へられ相な名前の天取事天津取引所の株株狀況は最初豫想して居た百倍が三十倍の申込であつたらしい▲プレミヤムも所定の十圓を割ひ込んで九圓十錢とか聞く▲應募狀況が豫想の通りよくなかつたのは金建問題なども多少ほこたへたかも知れぬ◎▲廣告と宣傳とはどう違ふか解釋は兎角商店の廣告にも宣傳と云ふ文字を使ふ樣になつた▲廣告では

株式（廿六日）

現物市場出來値

銘柄		今週中	先週中	一次
京取	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京銀	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京土	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京信	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京興	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄				
京信	引寄	三八・〇〇	三八・一〇	三八・五〇
安取	引寄	一七・〇〇	[illegible]	[illegible]
大新	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄			
京取	引寄	六〇・七〇	六〇・一〇
鐵新	引寄	[illegible]	[illegible]
日新	引寄	[illegible]	[illegible]
大新	引寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	引寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	引寄	[illegible]	[illegible]
安取	引寄	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十六日前場寄付	二十六日前場大引	二十五日後場大引	二十五日後場寄付
大株	一四七・四〇	一四五・五〇	[illegible]	[illegible]
同新	一一八・一〇	一一六・五〇	[illegible]	[illegible]
郵船	三三・七〇	三三・九〇	[illegible]	[illegible]
同新	一〇・六〇	五〇・五〇	[illegible]	[illegible]
商船	六二・三〇	六二・四〇	[illegible]	[illegible]
同新	五〇・九〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	三一一・四〇	三〇九・一〇	[illegible]	[illegible]
同新	三〇八・一〇	三〇七・五〇	[illegible]	[illegible]
東紡	一二三・〇〇	一二二・八〇	[illegible]	[illegible]
日糖	九九・一〇	…	[illegible]	[illegible]
上取	七六・一〇	…	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	廿六日前場	廿五日後場
鮮銀	二三八・五〇	二三八・五〇
同新	四三・三〇	四三・〇〇
東拓	五七・〇〇	五七・五〇
同新	一六・五〇	一六・五〇
滿鐵	二五〇・〇〇	二五〇・〇〇
同新	二七・〇〇	二七・〇〇
殖銀	五六・〇〇	五六・〇〇
同新	一七・〇〇	一六・五〇
東新	四五・〇〇	四五・〇〇
東取	一六・〇〇	一六・〇〇
滿毛	一五・〇〇	一五・〇〇
朝鐵	一九・五〇	一九・五〇
日紡	九七・〇〇	九八・〇〇

安東株式

○廿五日後場

	寄付	大引
安取先當	一八・二〇	一七・八〇

○廿六日前場

	寄付	大引
安取先當	一八・二〇	一八・二〇

前場は昂騰

前日來場設の京取は今朝集會甫初より氣勢盛にて短期七十錢方の高寄りなして三十錢と二圓三十錢を眺めて今週六十八錢と高値に三十錢を安値に五十錢と引け

一圓二十錢方續騰　し…

高株京信は　內地の買人氣に移して新株十六圓七十錢に寄り九十錢と…　京取と兩大新は大坪に依り買氣…

京取は新値

京取は前日來買氣旺盛の姿であつたが果然短期の二圓高を移して今週一圓五十錢方の續騰を演じ今週の六圓三十錢は配當落なるを以て配當三分とすれば今來週の前日は二圓の大串あり七十圓拔きの大相場は來週物に期待される人氣を示した之れを前高値配當付きの六十六圓七十錢に比すれば落の六圓三十錢は既に新値を切つて上伸の第一步を踏み出したものとして强氣は期近に七十圓突破を豫期し居るが如く南の大利喰も就なく消化する處川崎北村の主力を思はしめた

二回高

に寄り五圓と騰進し來週五圓寄六十錢に引け

京信連續高

前三日來漸騰を辿りつゝあり京信け今朝も京取大新高に氣勢が唆られて今週は共に三十八圓五十錢の高値を見せ今來週共三十錢高に止まつたが來週は一圓方續騰し愈々四十圓の關門に向つて突進せんとする商勢を示した同株は最近短期取引の漸增傾向と探算も二割見當一派の聯合買が囈して正株敵に對する買占說など流布さ

大坂濱崎商店特約店
京城株式現物取引市場仲買人
櫻谷株式店
京取市場構內
電話一七〇四番・二八五四番

出來高新記錄

昨後場より今朝の出來高は二萬三千七百餘枚を算し又短期は五千五百七十枚に達し孰れも開業以來のレコードを作りこれが手數料收入は五千餘圓あり

短期取引

前場　京取は六十七圓三十錢に寄り六十七圓三十錢さ跡圓八十錢と押したるも再び七圓三十錢と返し七圓關門を揉み六圓五十錢引け

一圓七十錢高　大新は百十圓六十錢に寄り七圓二十錢を揉み合ひより五十錢と崩れ三十錢安を示し其他は出來不申に了つたが珍らしき商勢を極めた

出來高　五千五百七十枚
差計　三萬三千五百七十枚
受渡高　受百七十枚　渡七百四十枚

主要株步み値段

	前場				
京取（今）	六六、八〇	⊜七〇	八〇	七〇	八〇
	九〇〇	八〇	⊜七〇	八〇	七〇
	六〇〇	五〇	四〇	三〇	
	四〇〇	六〇（來）六六、一〇	二〇	三〇	
	五〇〇	五〇	五〇	四〇	四〇
	五〇〇	七〇	⊜三〇	五〇	五〇
	六〇〇	六〇	五〇	四〇	四〇
	四〇〇	三〇			
大新（來）	一一六、九〇	七〇	二〇	⊜	
	〇、二〇	三〇	四〇	三〇	
	六、九〇	五〇			
京信（今）	三八、〇〇	五〇	二〇		
	八〇〇	七〇（來）三八、一〇	五〇		
	六〇〇	⊜七、五〇	六〇	二〇	
	一〇〇	二〇	一〇	八〇	七〇
	九〇〇	⊜八〇	一〇	二〇	
	五〇〇	四〇	三〇	四〇	
	五〇〇				

	後場				
京取（今）	六六、七〇	一〇	二〇		
	一〇〇	二〇〇	⊜七、〇〇	六、九〇	
	八〇〇	七〇〇	八〇	⊜〇	七〇
	〇〇〇	六〇〇	七〇	三〇	（來）六六、七〇
	一〇〇	五〇	九〇	八〇	九
	〇〇〇	〇〇			
大新（來）	一一五、一〇	二〇〇	二〇〇		
	〇〇〇	一五、〇〇	二〇		
京信（今）	三八、五〇	五〇	⊜三〇	（來）三八、四〇	
	四〇〇	九、〇〇	⊜八、五〇	八、〇〇	
	六〇〇	四〇	三〇	二〇	
	五〇〇	一〇〇	八〇		
	一〇〇	八、〇〇			

二十步　京取五十錢　錢高二回　大新一圓三十錢安　取二錢　朝紡高二十錢　滿毛安二十錢

出來高　甲　一萬五千二百九十枚　乙　八千四百十八枚
累計　甲　九十五萬七千百八十枚　乙　三十一萬八千六百三十七枚

株界片々

京取相場に對する强弱の觀測は久しくなかつたが今朝のみ合ひは久しかりしも殆んど引つかゝりして來たつ裡にもまづ機會を見るは得たが此の際に◎▲…七十圓を割つた丈で限りがたつたが先の…

伸びなるまい▲然し川崎北村の背後には大きな金の力が動いて居る井口の客筋には支那人有力者が二人迄も新規買に提灯を付けたといふ事は注目の價値がある▲京取が七十圓を突破すればそれが土台となつて八十圓臺に向ふのも案外早からうとの觀測が多いやうだが買方も此際餘程自重して掛らぬと蟻の一穴より堤が壞れる恐れがある▲此の間の內地主力株暴落は過去十餘月に亘る買過ぎの反動で日米水兵の衝突事件は落ちんとする熱柿を竹で毆つたに過ぎない▲之れを利用して買方一派は無二無三に利喰玉を出し此機を待て居た弱氣筋は機乘すべしと買叩き之れに日米衝突を期しマバラの投げさなつて近來珍らしき下落を見せたのである▲然し大局より見て昨年の恐怖的大株の八十圓臺よりは今日の安定せる百三四十圓は買ひ場が如く如何に悲觀されても大株の百圓割れは一寸實現至難であらう▲十二月から一月の安値は百廿四圓と內外で三月の安値は百廿四圓と財界が漸次見直した如く安値の限度も昂上した▲細初は昨年九月の百八十圓から一月の二百二十四圓三月の二百五十四圓と安値が切り上げられたが昨今の同株は一部仕手關係に依るとは云へ人氣が非常に强く又買ひ附かれて居た傷も大なるべき筈である▲然し反動も大なるべき筈であるが財界の實情は諸株が安値を制限されて居た如く向上の步調にある事は勿論であると共に…

北濱だより

北濱では買方の御大將や石非關政ならが昨日の安値には盛んに買ひ込んだと云ふ弱氣の總大將と目されて居つた例の鐘紡四割說の宣傳者たる野村迄が最近全然硬化の態度となり買り玉は下シく手詰めて居るのみか東京市場には盛んに買玉を這はして居ると云ふ說がある軟派は之の野村の硬化態度を見て何んた大曲り屋が買つて來た樣では知れて居る株さ詰らぬ見得を付けて喜んで居る樣であるか假にするも野村さも云ふ可き大手が態度を變ずるに於ては失れ相當の理由が無くてはならぬ只曲り屋だ抔と云ふ事で運に見ろ抔は餘りに馬鹿々々敷い時代遲れだ何れにしても上手運が何れも硬派に居ろ丈け此相場は餘り悲觀されまいさ

米況（二十六日）

仁川期米

前場小相場

昨後場は阪地の手堅き商狀に刺戟され二十一圓八十三錢と殘り上げ小口の手詰めに七十三錢と下押しに打止めしが引跡阪地の人氣鈍らざるに今やは一轉買氣を阻止し立會に當出來ず中二十一圓了度先二十一圓六十九錢と噂打ちの先景に寄付きたり

▲第二節　大阪二十七圓八十二錢五錢の持合ひに當出來中廿一圓先七十二錢四錢を持合ひ一錢と伸力鈍く引

▲第三節　當中出來ず先七十二錢の寄止めに引

▲第四節　當中出來ざるも阪地の穩なきに人氣引立す先二十一圓七十九錢と寄止めの閑散を呈して引

▲第五節　當中出來ず先七十錢より十九錢と待合ひに引

▲第六節　當二十圓六十錢中二十圓八十九錢と小廿きに先七十錢より六十八錢と辿り九錢と頭重く大引せり

軟質米懸念

政府買上げの効果に付ては商疑問の潜める丈目先軟質米の壓迫懸念容易に薄らかず鼓押目を見て買ばんとする手口よりは寧ろ戾りを待つて買直さんとする有力者多く殊に在米增加に伴ふ正米界の人氣の依然不況を呈し居れる際とて賣方意氣益々强硬に向ひづゝあるが爲め買氣に逸れる目先筋さしては却つて先に嫌氣を催はして投げ出す事さならんかと

强氣の觀測

久しく題材として嗤し來りし政府買上げも其方法決定發表の今日尙依然として八圓以下に一高一低を綿返し居れるか軟派げ之れを目して大勢の然らしむる處と他迄樂觀の機なるが强氣として鼓不健實なる人氣的の發揮を示さゞるは却つて前途に望みあるものにして政府買上げの目的が數量調節な根本の策として市價の釣上げを避けんとする方針なれば元より農家又は一部極端なる强氣の豫期せるが如き高値は望み難はず…而も短期の間に百萬石を…以上は少なくとも一石を買上げらるゝ以上は少なくとも一米價懸念せらるゝ正米充れを防ぎ得る…勿論自然軟質米も之れが牽制を受くるに至るべければ今後穩健なる步調を以つて漸次に其効果を發揮し來るべしと

賣買差引殘

賣方	五六、二〇〇▲⑥一、四〇〇
	三引三〇〇▲⑥五〇〇▲⑥五〇〇
	九北六〇〇
買方	⊕四〇〇
	一〇〇▲⑭一、四〇〇▲①一三〇〇
	二二〇〇▲⑭一〇〇〇▲㊉一〇〇〇
	七〇〇▲入市一〇〇▲カ四〇〇
	引五〇〇▲又九三〇〇▲⑭八〇〇

○二十六日前場　▲廿五日後場

	前場	後場
寄付	二一・六九	二一・七九
北値	二一・六九	二一・七二
高値	二一・七四	二一・八三
安値	二一・六八	二一・七二

○前場公定値　▲後場公定値

	前場	後場
一節	二一・六九	二一・七九
二節	二一・七二	二一・八〇
三節	二一・七二	二一・七四
四節	二一・七〇	二一・七三
五節	二一・六九	二一・七二
六節	二一・六九	…

銀入値段	當限　中限　先限	二一・〇七　二一・〇七　二一・〇四
現在取組高	當限　中限　先限	一萬三千六百石　一萬九千六百石　四萬二千三百石
出來高		二萬五千九百石
累計		四百八十萬七千二百石

後場無活氣

▲第一節　大阪後寄八十錢の入電に當中出來ず先二十一圓六十五錢と丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず先大阪の持合に六十七錢の寄止め公定

▲第三節　當中出來ず先七十錢の寄止め公定

▲第四節　當中出來ず先七十錢の寄止め公定

▲第五節　大阪の不動移りに連節氣乘り薄く先七十錢と依然寄止め一本調子に大引せり

定期大豆

更に跳上ぐ

若有力者の買出動に提灯買を刺戟し大豆は再び十四圓に躍上げ昨後場强硬裡に打止めしが今朝も相變らず買氣旺盛に立合ひ中十四圓十九錢より三十錢と躍騰せしかば先十四圓五十錢と吹き出し更に六十一錢と騰虎

天氣豫報

曇小雨後晴

後場

公定二節	二節	一四七九	一四五六
寄付		一四五〇	止め
高値		一四七九	安値　一四五〇
銀入値段	中限	一四五三	先限　一四七五
取組高	中限	一二千九百石	先限　一萬六千百石
出來高		二萬九千五百石	

▲第二節　中六十錢と上放れに始め五十九錢と手堅く七十九錢と先に先伸し七十九錢と爆發せしが◎◎の防禦賣に六十錢と叩きて大引せり

後場　一節中十四圓三十錢より十錢引先四圓五十錢より三十九錢に引

代用侮る

大豆は米と事情を異にし全鮮を通じ僅か三四百萬石の產額に過ぎざれば買ひに上步も附目ありとして兎角押目は買ひ易き處へ滿洲品の代用が特爲め漸次買氣を刺戟されつゝあるものゝ如く之れに就いて某消息通の談を聞くに其の特等品と雖も滿洲は檢查法方の寬なると取引數量が一貨車建さなり居れるが爲め其中には不合格さなるべき物あるべく假令外觀上擇錄引合ふにせよ品質一定の現品を蒐集し難き點あれば之れが代用は事實に於て頗る困難なりと見縮られつゝあり

大買物潛む

期米安に頭打ち光景となりし大豆は前日より步調を一變して再び十四圓臺に急騰し尙一段の上向き趨勢潛み居るが昨は地場某會社なり大買物現はれたると滿洲品の代用が別項の如く事實不可能の事情あるより勢び買物輻輳せるが爲めにして大體期節は品薄と先高氣構へ丈自然買方の威力に牽制され易き傾向あり

期米雜觀

天下の當局でさへ昨今は非常な寂方で當業者は其の振興策に就いて若心して居ると云ふ有樣だもの獨り旅の出來爺れる仁取市場が寂れるは當然だと一口にケナシてしまへばそれ限りだが▲然し取引所税令の圍外にある京城現株市場が取引所を凌ぐ發展振りで同市場に仁取の主なる客を奪ふといふ事は仁取の仲買連として沈默して居る譯に行かないのは當然である▲殊に京取市場で實買を試みた客の活を聞くに通帳の代用さして客に出す報告書に轉賣買戾しと云ふ四字が入つて居らぬ丈の違いで賣り買いや手仕舞に就いては定期と些の異なつた處がないさか之れで世の中が丸く治まるなら無理に定期市場の金看板を頂戴して稅金の爲めに苦しまなくても現物市場で結構だと云ふ▲政府の買上げ方法が發表されても矢張りモトの二十一圓六十錢臺を行つたり戾つたりさいふ生氣のない足つきなして居るかの▲之れに付或弱氣が言ふのには一般の商人が政府のスル事を總て皮肉に觀察して居るがらで祚り剩る米を買上げて高くしようとする政府の力も偉大なかは知らんが共れを皮肉に取つて買氣の進まぬ商人の力も見縮つたものではないからうさ

京城正米市場

歷報の如き事情にて連日焦付狀態を示し今朝も三等合二十一圓地摺上玄十九圓七十錢連十九圓擱みと變らず

大豆　仁川定期市場は別項の如き成行きにて現物亦又た強氣强く今朝は龍山物采りの十四圓二十錢にて出來せしが跡持主高張り氣味を呈し十四圓三四十錢を唱へ居れり

仁川正米

正米は期米と一高一低に變らず前日と同樣氣配なるも大豆は定期の暴騰に手持筋の氣强く水原三等十三圓七八十錢長湍十四圓二三十錢白川十三圓九十錢龍山十四圓八九十錢見當の唱へにて前日より四五十錢高にて倘賣物少なき狀態なり

釜山正米

內地期米保合に賣買双方共見送りの姿なるも賣人見送りの爲め下押にて一二十錢安の三等神力二十一圓數良二十一圓三十錢政にて二千六百叺の商談ありたり

大豆は週著物相當あるも賣行き不良の爲十錢安の十二圓三十錢所に三百五十叺の商內あり（二十六日）

群山正米

六月中限二十一圓十三錢仰末限一圓三十錢七月中限五十二錢現物二十一圓九十錢（二十六日）

東京期米

○廿六日前場先限

寄付	二一・六九
二節	・七〇
三節	・七五
四節	・七九
五節	・七三
六節	・七一

廿六日後場先限	
	二七・六四
	・六二
	・六三
	・七四
	・七〇

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話　三五四番・一二六番

大阪期米

○廿六日前場

	前場	廿六日後場
當寄	二六・三一	二六・三四
止め	二六・三三	二六・三一
中寄	二七・一二	二七・二四
止め	二六・二四	二六・二一
先寄	二七・八二	二七・八〇
二節	八二	八四
三節	八五	八〇
四節	八五	八二
五節	八五	八〇
六節	八四	八〇
七節	八一	…
八節	八五	…
九節	八九	…
止め	…	…

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三三七番・三六八番

兵庫期米

	廿六日前場	廿六日後場
寄付	二七・六九	二七・六〇
止め	二七・六三	二七・六三

下關期米

○廿六日前場

	前場	廿六日後場
當限寄付	…	…
中限止め	…	…
先限	二六・九	二六・一
	二〇・〇一	…

各地期米

○二十五日後場止め

東京	二七・七九	大阪	二七・八二
兵庫	二七・六五	下關	二六・二五
桑名	二六・六六	名古屋	二七・三三
熊本	二六・八七	金澤	二四・〇三

仁川期米
（福）

大阪三品

○倫敦銀塊三十二片四分の一　米棉一圓高

○廿六日前場寄付

	前場寄付	前場大引
五月限	二八・五〇	二八・一〇
六月限	三三・四〇	三〇・七〇
七月限	三三・〇〇	三一・〇〇
八月限	三三・一〇	三一・九〇
九月限	三三・五〇	三三・〇〇
十月限	三三・七〇	三三・九〇

○廿六日後場寄付

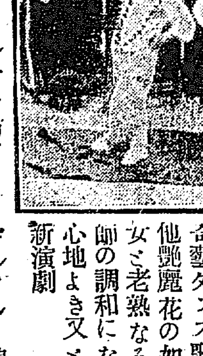
	後場寄付	後場大引
五月限	二七・〇〇	二九・七〇
六月限	三〇・五〇	三〇・四〇
七月限	三一・〇〇	三一・〇〇
八月限	三二・〇〇	三二・一〇
九月限	三二・九〇	三二・八〇
十月限	三三・〇〇	三三・〇〇

○日銀報況　二十四日現在左の如し

發行高	一、〇〇一、一〇一
正貨準備	一、〇〇一、一〇一
發行餘力	二二〇、〇〇〇
利回高	六三、一四八

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町
吉見株式店
電話長一八〇二番　振替名八〇一七六番
債券の賣買
株式及公債
信託部
銀行株並に株式割引取扱仲介

當る五月二十七日より
開館二週年特別大興行
純映畫劇　別れゆく男　全五卷
連續活劇　第三大旋風　卅一卷內四卷上映
にこにこ舊劇　第三拳骨漫遊　全七卷
三大映畫
特別大余興は
開館二週年特別大興行大餘興



奇藝ダンス歌劇音樂其他艷麗花の如き少年少女と老熟なる喜劇音樂師の調和になる面白く心地よき又と見られぬ新演劇

オストリヤ、メルボン市アーサ　デレイシー興行會社
東洋特派員英國人
ギブソン氏一行

ホール エフリーマン氏引率ギブソン氏一行今回我國興行界の覇王松竹會社の招聘の途當館に於て
自五月廿七日至六月二日　七日間

晝夜開演仕候間是非一度此新藝術を御觀覽あらん事を希ふ
○本興行中從來發行の招待券は御斷申候○每日晝夜開館
京城本町一　電話五九七番
日活直營　喜樂館

京城本町一丁目
大阪屋號
振替京城二一五六番

最新刊
吳文炳著　米國に於ける信託會社に關する研究　二、七〇
大阪每日新聞社　平和會議秘錄　一、六五〇
遠藤隆吉著　孔子傳　三、〇〇
渡川久太郎著　物理實驗室　三、〇〇
松井貞一郎著　古佛像の蒐集と鑑定　五、五〇
中島德藏著　哲學改造　一、九八〇
坪內士行著　歐米演劇史潮　二、六四〇

株式會社天津取引所株式　特價提供
天津は支那首都北京を距る鐵路三時間北支那地方の中心市場として豐富なる物資集散を擁する一大商業地たる事は世人周知の所であります然るに我政府の認可取引所なく不安心なる取引所ありましたので是に於て天津日本人商業界に取引所を設立し公正確實なる取引を期待するもの有之候…特に壹千株を限り左記條項にて提供致します

一、提供價格（株ニ付）廿一圓　一申込手附金ニ付五十圓
一、提供株數　壹千株　一、受渡期日六月十五日
一、申込株數　單位十株以上　一申込締切日滿株次第締切ル

大阪市東區加賀町二丁目堺筋
合名會社尾崎商店
長電話船場　一〇二四番　三三五番
市場專用本局　五三九番
振替口座大阪五一二〇番

定期　現物
廣瀨大橋商店
東京株式取引所仲買
諸公債株式現物問屋
當店（如何は當店取引銀行三菱銀行丸ノ內支店）に御問合せ被下度候
營業案內、證據金表、株式日報御報次第贈呈
東京市日本橋區南茅場町
電話浪花　長四三一番・長四三二番・長八三二番…
振替口座東京三五三〇番
發信電略（ヒ）又は（ヒロ）
受信電略トウケイヒロ
日本私書函第十八號
建玉月賣買委託證據金は規定通りにて前受の事

汽車

京釜線　湖南線　京義線　京元線　馬山線

[illegible]

曙

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一五六回

火焰の下（1）

『まあ、大變な燄ね。』俥の上で絢子は思はず聲をはづませながら、驚きの聲を發した。『可なり大きな火ですね、これあ。』人混みの中を縫つて走つてゐた俥夫も、顏を上げてさう言つた。『この突配ぢや、彼方までは行けないかも知れませんよ。』俥夫は氣を利かして、電車通りの雜沓を避けて右へ折れた。

精洋軒前の粢女橋の袂へ出た時には、もうそこらは一杯の人で、半鐘の音のために橋は渡れなかつた。大きな恐ろしい火焰が直絢子の前に迫つた。火元は河岸らしかつた。それが何處だとも訊ねるまでもなく、彼の女はもう胸が張裂けるばかりに縮いた。俥の上に靜然としてはゐられないくらゐに、彼女は極度に氣を揉んだ。

『奧さま、原口病院ですよ』梶棒を止めてゐた俥夫は、客の心の騷ぎもなく絢子を振顧つて、さう言つた。

『あッ、矢つぱり!!』さうでなかれかしと、私かに念じた甲斐もなく、火元は矢張り其處であつた。まあ、何さいふことだらう、つい一時間ばかり前に、其處から出て來たばかりなのに、もう其の病院は燒けて跡なく灰に化らうとしてゐる！絢子は餘りに不意な此椿事に、もう胸が塞がつて了つて、言葉が出ないくらゐだつた。

『貞子は奈何したらう、貞子！』彼女は心の中で、續けざまに叫んだ『こんな時にまご／＼してる場合ぢやない。早く貞子の安否を訪ねなくちや。』さう思つて、絢子は俥夫を促して、河岸を向うへ行かうとした。

しかし、群衆は刻一刻數を增すばかりで、精洋軒前は奈何しても通れなかつた火の手は、益大きく高くなつた。紅蓮の焰は渦を卷いて舞つてゐた。火の子が北の邊まで散亂した。彌次馬はロ／＼にくだらないことを言ひ合つて、他人の難儀を面白さうに見物してゐた。

そこから後戾つて、歌舞伎座横の電車通へ出ること、そこには又一層の雜沓だつた。俥は暫らくそこに立往生をしなければならなかつた。絢子は群衆の眼が、一齊に自分に注がれるのも平氣な風で、早く貞子の安否を知りたいといふ念で頭は一杯だつた。誰がそこらにゐるか、判別も出來ない程彼の女は興奮しきつてゐた

漸く群衆を突切つて、向ふ側の路へ入ると、それでも絢子は、ほつとした。『しかし、此方へ來て、さて何處へ行かうといふのだらう？』絢子は車の上で、たゞ途方に暮れた。其の途端後の方に自分を呼ぶ聲がした。

『姉さん／＼、何處へ？』

『わッ！』振顧くと、それは弟の隆夫であつた。『まあ、隆夫さん！』絢子は咽喉が急に熱くなるのを覺えた。淚がぼろ／＼こぼれた。

『あの病院ですつてね！』

『わ、でもね。』と、隆夫は走り寄つて來て、『入院患者はね、皆な無事に避難してるつて。僕悉皆聞いて來た。築地一丁目の吉見病院さ、新富座だつて。僕ね、姉さんがまだ來ないもんだからね、また公園にゐるんだらうと思つて、直引返して來たところです。……貞ちやんはね、多分其の吉見病院でせう。さ行きませう。』

『さうか！無事でせうか？』絢子は漸くほつとすることが出來た。『俥夫さん、ぢやね、新富座の方へやつて下さい。』

俥夫は足を運んだ。隆夫は其の後から急いだ。新地橋の所へ來ると、そこらも人で雜沓してゐた。

吉見病院の玄關は、それ以上の混雜だつた。玄關の受附の所に張出された收容患者氏名の中に、貞子の名前を見出した絢子と隆夫は、急いで病室へと上つて行つた。そして、そこへ出て來た看護婦に尋ねて、長い廊下をすつと奧へ通つた。突き當つて右へ折れると、出逢ひ頭に絢子はばつたりと楢井に出くはした。

『まあ、楢井さん！』絢子は棒立になつた。

『おゝ、絢子さんですか！』楢井も意外にして、眼を見張つた。

『隆夫君も一緒！奈何したんですか？』

花の雲

トキワ講讀 ［illegible］　小治郎

川柳　劍花坊選

○河豚　京城　河月

○河豚料理一家一族死出三途　沙里院　陸法師

○死ぬる氣で河豚も食ふたこともう　全北裡里　馱句郎

○遺言を言はせ死にはせぬよ也　京城　八文錢

○河豚釣つて女房の腹を思ひ出し　仁川　紅短冊

○熱燗に怖わ／＼河豚の味を知り　全州　啞氣郎

○御悔みに文句の多い河豚仲間

五の日十の日會句

五月十八日奨江まで　披柳

○くつきり五形花田がいちまい雨雲

○島救院鐵道工事　線路が燕麥にかくれたその先を指す　浮碧樓

○いちごの一粒一粒の男の胸にさゝ　今宵の女と引き寄せた卓のバナ、　邑角子

○ぜんざいに言ふて燕麥に沈んだ男　暴風の甲板で水ばかりのんで居る奴　鳥堂

夏帽かぶつた乙女の手足ののび　女手の角の曲り早苗運ぶ　玉、二〇…

パン　菓子　素乳　キムラヤ　明治町　電二八七〇

明治町　ハキモノ

○最新式の石鹼　追々温氣が增すにつれて、湯水に親む機會が多くなり、石鹼の使ひ方も自然に盛になつて來ますが肌の荒れた方に『顏のアレぬ石鹼』として近頃有名になつたカテイ石鹼なお使ひになるのが一番安全だらうと思ひます。此のカテイ石鹼は日本名物の美身料として世界に其の名を轟かして居るクラブ洗粉の本店中山太陽堂の英人技師ジエームス、ウエンライト氏が同堂の特別の製法に依り、特殊の原料を用ひ、十餘年の經驗から生み出した一種の純良石鹼です。石鹼といへば必ず肌を荒らすものゝ如く信ぜられてゐた因襲的な思想は、顏のアレぬカテイ石鹼の出現に依つて全く打破され、燎原の勢ひで全國に廣まつて居るのも決して不思議は御座いません

新刊紹介

出版物に關する紹介は發行元の寄贈を待ちて本社調査室の事

▲新法律問題解答集（國民法律研究會編著）本書は大正七八九の三年間全國各地より質問し來れる法律問題に對する解答並に判例、大審院判決、司法官會同決議及び學說評論中の主要なるもの約八百件を何人にも解り易く分類の下に輯錄せるもので法問題の解決書として頗る重寶なるもの（七十頁　東京麹町區紀尾井町　民法雜誌社）

▲最近の時戰（二二）［illegible］

▲農と世界（月刊野菜栽培實驗集）品種の選擇、種子の購求良法、温床、温室、冷床、促成栽培、科學的最良の品の仕方等（四十錢　東京日本橋本石町三丁目）

▲青年及青年團（五月號）精錢を自治青年の生命也阪谷芳郎、佛蘭西國民と青年氣質…

▲家（創刊號）文化生活と住宅佐野利器、衣食に對する住宅…

▲女性同盟（六）…

▲愛の友（六月號）愛育學舍發行…

▲電氣之友（五一九）四十錢　東京橋區南金六町電友社

回想のゴツホ（高村光太郎）

▲新時代の手紙と葉書文（若月紫蘭）…

▲面白い手旗信號法（若月保治著）…

▲禁酒界（二〇）十錢　東京神田猿樂町日本國民禁酒同盟本部

▲活動寫眞新聞（創刊號週刊）東京下谷上野櫻木町活動倶樂部

▲濟鮮の聖界（二）京城本町二…

りん病　ばい毒　請合藥　特別八圓　特三圓　並二圓

大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なる事を保證す　若し前述の診言に進へる事を見せる時は白圓進呈

胃腸病　請合藥

はれ病　請合藥

醫科大學病院

滋春膏　請合藥　百のめば四百五十匁の血が出來る

婦人病　請合藥

京城南大門外電車通　朝鮮專賣所　有田ドラッグ　長電話（五六七〇）振替京城四六七

本舖　大阪　有田音松

鮮滿專賣所　京城鍾路十字街　龍山元町　釜山　大邱　平壤　仁川　群山　木浦　新義州　元山　馬山　大連　奉天　長春　…　有田ドラッグ

にせドラッグ沢山あり　有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ

改造が生んだ　理想の白粉

純無鉛　白さの違ふ

ホーカー白粉

初夏の明るい光線とお化粧榮

青葉若葉に風薫る心持良き初夏の頃のお化粧には今迄の有りふれた白粉ではどうも何となく青味がかつて居て眞顏に美しい白さに塗かなかつたものですこの點で人知れず苦心していらつしやる御婦人方は自分乍ら不思議と思はれる程ふくらと塗きムラになつたり白粉ヤケお化粧崩れの決してしないホーカー白粉を是非お用ひ下さい。

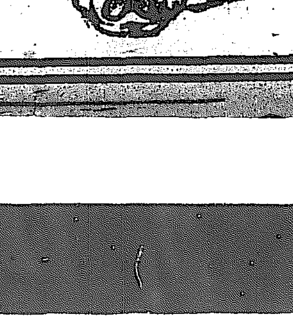
■白さが上品で美しく決して變色せぬ

■ノリノビが好く　誰人の肌にも合ふ

■日ヤケ肌アレを防ぎ色を白くす

■匂ひが佳く絕對に化粧クズレせず

定價三十六錢　送料六錢



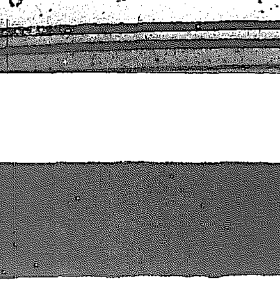
全國到る處の小間物化粧品店藥店に販賣す品切の時は本舖へ御注文を乞ふ

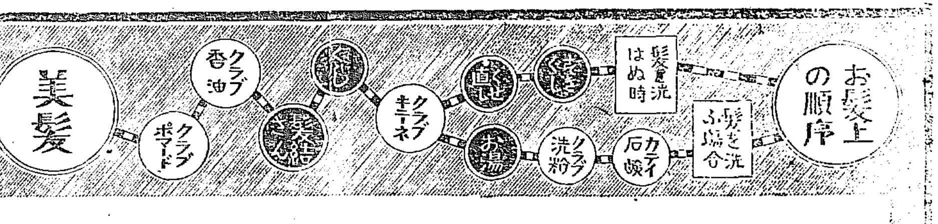
姉妹化粧料　肌を美しくキメ細かにする

ホーカーオナー　定價大六拾五錢　小參拾五錢　送料六錢

ホーカー白粉の姉妹化粧料として精製せられた高級クリームであるだけホーカーオナーを白粉下にお用ひになると眞個に奥床しく上品に白粉が塗きます

ホーカー化粧品本舖　鳥越嘉太郎商店　東京下谷和泉橋　振替口座東京一五六　電話神田一四三、一四四、一四五





髮の艶を　增し毛を　豐にする　植物性の

クラブ香油

精撰は美髮料として特效ある椿油、山茶花油、扁桃油、橄欖油等の主要原料にクラブ本店獨特の美髮劑を配合して謹製致しました日本で一番の美髮香油でございます